

理学部 理学科 4年生アンケートの集計と分析

このアンケートは、卒業を目前にひかえた理学部理学科4年生(2016年3月卒業生)が、本学部の教育システムである「一学科による教育プログラム制」に対してどのような意見をもち、どう評価しているのかを調べるために本学部独自に実施したものである。全対象学生からのアンケート回答回収を目指して、各研究室にアンケート用紙必要部数を封筒に封入して配布し、以下提出期限までに教務担当事務まで提出依頼した。

提出期限: 2016年2月17日(水)

提出場所: 理学部 教務企画係 または 共通学科事務室

結果、184名から回答を得ることができた。回収率は97%であった。この報告書において回収したアンケートデータの集計とその分析を行った。

はじめに

2016年3月卒業生(2012年4月入学生)から卒業要件などが変更されている。アンケート結果にも影響を与えているかもしれないので、以下に変更点をまとめる。

情報基礎 A, B に情報処理概論が加わり、教養教育の情報科目3単位が必修化された。

専門基礎科目の理学教養科目が教養教育の理系基礎科目に変更された。

必修外国語科目が10単位から8単位に変更された。

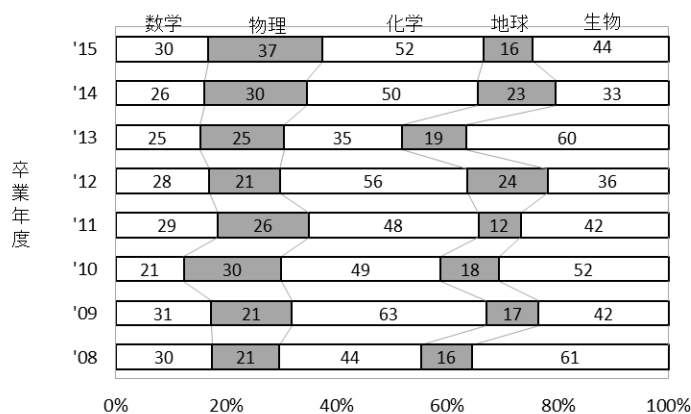
共通基礎科目以外の教養科目の必須単位も9単位から11単位に変更された。

これらに伴い、卒業研究の履修要件が理系基礎科目以外の教養科目について1単位増えた。

あなたの教育プログラムは何ですか

1. 数理科学 2. 物理 3. 化学
4. 地球環境 5. 生物環境

化学と生物が多いが、ここ数年は数学と物理も徐々に多くなる傾向がみられる。最近8年間の各コースの平均人数は、
数学(28)、物理(27)、化学(50)、
地球(15)、生物(46)であった。



A. 入学時の志望理由について

(A1) 入学時に熊本大学理学部を選んだ理由を記述して下さい。

回答数（意見など）：173 件

枠内はこの質問に対する全意見。以下の枠も同様。

- 後期試験での入試のため、自分の学力と照らし合わせて確実に入学できる場所を選んだ。また、化学も数学も好きだったのでコース選択が3年次でできる場所にも魅力を感じた。
- 浪人しなくなかったため後期入試があり、かつ宮崎美子出身だったので。あと地歴公民が2単位で済んだので。
- 当時、入学試験に英語が無かったから。理学部の入試で英語が無かったのは熊大だけだったから。
- 理学部がある大学の中で、実家から最も近く、自分の学力に一番適していたから。
- 九州で数学を勉強できる学部だったから。入学した後に専攻を考え直すことができたから。
- 数学の教員を目指しているため。一学科制ということで多方面から数学を学ぶことができると思ったから。
- 地元で数学科がある唯一の学部であり、理学部として数学以外にも理科を学ぶことができるから。
- 3年次にコース選択できるから。
- コース選択のこと。
- コース選択が3年からだったので。
- 理学系の他の分野にも興味があり、入学前の段階で数学専攻に絞りきれなかったから。
- 家が比較的近かったから。
- 入試に英語がなかったから。
- ・九州内の理学部で、成績的に狙える所だったから。 ・理学部を志望したのは教員になる上での専門性を身につけたかったから。
- 理学科だったため（入学時にコースを選ぶ必要がなかったから）
- 教師を目指すか、もっと勉強を続けるか少し迷っておりどちらも可能性が残るこの学部を選んだ。また数学以外にも興味があり、入学後も選択肢がある熊本大学を選んだ。
- 数学が好きだったことと、県外の大学へ進学したかった為。
- 第1志望に届かなかったため、熊本大学を選びました。理学部を選んだ理由は、高校の教員免許を取得するためでした。
- ・金銭的な理由 ・情報系に進むための基礎知識
- 第一志望としていた大学に届かなかった。
- よりよい大学に行こうと思ったから。前期受験の九州大学理学部数学科に落ちて後期受験で熊本大学理学部に受かり、浪人生になることは親に反対されたため、熊本大学理学部に決めました。
- 県外に出たかったから。入試で英語がなかったから。興味のある生物学を学びたかったから。
- 家庭の事情で、なるべく九州の大学がよかったのと、理学部は2年生までは数学と理科4科目
- 入学して数学か物理のどちらを専攻するのかを決めかねていたので、両方の初歩的な勉強をした上

で決定できるということでこの学部を選びました。

- 家から近いということ、熊本大学理学部の3年次にコース選択が行えるということが良いと思ったから。
- 入試に小論・面接がなかったから。
- 高校生時代、数学や理科がとても好きだったので、もっと知識を深めたい、学びたいと思ったので、理学部を選びました。
- 入試に英語がなかったこと。入学してからコース分けできること。
- 第1志望に受からず、担任の教師の母校で近かったから。
- 初め、九州大学の理学部を受けようと思っていたが、受かりそうになかったから。
- 地元であり、落ち着いて学問に取り組むことができると思ったから。
- 1学科制で理学全般が学べるから。
- 学科選びに悩んでいたから。
- センター試験の点数が良くなかったため。九州内であったため。
- 理系科目が好きで、1人暮らしをしたかったから。
- 化学や物理、数学のどれを研究したいか迷っていたので、3年次まで考えることができるのが魅力的で選んだ。実家が近いのも理由の1つ。
- コースを選ばなくてもよいから。
- 理学分野を一通り学習できるから。
- 私は高校までの勉強の中で、特に理科の授業がおもしろいと感じ、大学でももっと理科の勉強をしたいと考えていました。しかし私は、物理・化学ともに興味があり、どちらを専攻するか決められずにいました。そのとき熊本大学理学部を知り、ここでなら大学進学後に、物理・化学の選択ができるので、熊本大学理学部を志望しました。
- 物理の先生になりたいくて選びました。
- 当時は教員を目指していたので、数学や物理を専門的に学ぶことができる理学部を選んだ。
- 自分の学力に見合っていて、実家からの距離も近かったから。
- 自分の学力と九州内がよいという自分の考えを参照して決めた。
- 家から1番近い理学部のある国立大が熊本大学だったから。
- 学力がちょうどよかったから。
- 理学部があったため。
- 滑り止め
- 妹と一緒に受験する予定だったから。福岡（地元）から近かったから。コースを選択できたから。
- 宇宙のことについて勉強したい気持ちがあり、それに加えて科学を広く学べるのはメリットだと思ったからです。また熊本県内に実家があったためです。
- 理学について学びたかったが、具体的に何を学ぶか迷っていたので、入学後にコースを選択できる熊本大学理学部を選んだ。
- 九州大学を目指していたが、九大理学部は入学前からコースを選ぶ必要があり、夢がなかった私にとって決めるのは難しかった。よって、2年間幅広く勉強してからコースを選択できる熊大理学部を選んだ。

- 入学時はまだ何コースに行くか決まっていなかったため、熊大なら2年間学んでから決められるから。
- 地元が熊本であったため、また、物理の教師資格を取ろうと考えたため、熊大理学部。
- 地元熊本だから。
- 入学後にコースが選べるから。
- 高校では物理と化学でまよっていたので、どちらでも学べる理学科だったから。
- 数学、物理、生物、化学、地学について広く学べるところに魅力を感じ、この大学の理学部を選びました。
- 地元から通えたから。
- 理学部理学科のため、大学に入った後に分野を決められるから。
- 地元の大学だったから。第1志望だったから。
- 先生になりたくて理 or 教志望だった。教よりは理の方が色々な視点とふれあえるのではないかと高校の先生に言われたので理にした。熊大には偏差値からいきついた。
- 自宅から通学出来、国立もしくは県立の大学であることを条件に1年浪人刺せてもらったため。また、理学部への入学希望していたのが熊本大学にしました。
- 高校の恩師の出身大学、出身学部だったから。
- 理科の教員免許を取得したかったから。地元の大学だったから。
- 後期で学科試験がある近場の大学で必ず受かる所だったから。
- 熊本県出身なので、実家に最も近く、さらに入学試験に英語がなかったから。
- 英語がなかったため。(個別試験に)
- 理系科目全て学べるから。
- 大学入試の2次試験で英語が試験科目に無いため。
- 数学専攻か化学専攻か悩んでいたため、入学時に決める必要がなかったから。
- 大学のレベル。入試科目に英語がなかったから。
- ・自家が県内であったため。 ・2次試験が自分の得意分野のみだったため。
- ・理科系の実験が好きでそういう方面の職業につければいいなと思ったから。 ・九州県内の大学にしようと考えていたから。
- 入学時から専攻科目ではなく、幅広く複数の教科を学べるのが魅力的であったから。
- 化学の勉強をしたかったから。将来化学系の研究者になりたいから。
- 尊敬していた先生が熊大理学部出身の先生だったからです。また、自宅が熊本だったので自家から通学できるというのも大きかったと思います。
- 3年時にコースを選択することが可能であり、自分に合ったコースに進むことができるため。
- 化学だけでなく、物理・生物の分野も勉強したいと考えたから。
- センターの点数で判定を見てちょうどよかったのと、理学部化学コースがあったから。
- 1,2年次に数学・化学・物理・地学・生物の基礎を学んだうえで、自分がさらにまなびたい分野に進むことができたため。
- どの分野を学びたいのか、どの分野が自分に合っているのかが明確ではなかったため、大学に入って勉強していく中でそれを見極められると考えたから。

- 英語がなかったから。
- 後期で確実に合格することができ、かつ入試科目が 2 科目選択であったため、自分にあっていると思ったから。
- 2 次試験に記述があったから（後期）
- 家が近かったから。
- 幅広い分野を学ぶことができるため。
- 理学を総合的に学べる制度があったため。
- 入学してからコース選択が可能だったから。
- 実家から通学が可能であること。
- 3 年からのコース選択が良かったため。
- 化学を学ぶことができ、実家から通うことができるため。
- 九州内で学力的に自分のいける大学で、最もよい大学であり、物理や化学が好きだったから。
- 理科（化学）の教員免許がとれるから。高校では物理選択だったが、熊大理学部では生物も授業を受けることができるから。
- 高校教員になりたいと思っていたので、教育学部ではなく理学部を選びました。また、熊本に残りたかったので熊大を選びました。
- 入学時はまだ理系のどの分野に行くのか明確には決めていなかったもので、コース制で、3 年次に分かれるまではどの分野も学べるため熊本大学理学部を選びました。
- 化学を詳しく勉強したかった。学部学科が一つなので、コースを選ぶ期間があり他のことを学べるから。
- 理系の分野を幅広く学ぶことができるため。
- 実家から通学が可能だったから。
- 県内だったから。理学部は入学時専攻を決めなくて良かったから。
- 英語の試験がなく、自身が得意だった化学を勉強できるため。
- 大学入試二次試験科目に英語がなかったから。
- ・前期入試に英語がなかったため。 ・理学全般の幅広い知識を身につけたかったため。
- 元々理系の様々な分野に興味があり迷っていたが、3 年生でコース選択できると知ったため。
- 高校の時に化学も生物も好きで、大学に進学する時点でどちらかにしぼることが出来ず、3 年次から分かれることのできる大学を探した時に熊大があり、あとはセンターの点数等学力との相談で熊大理学部を決めた。
- 学業理念が自分にあっていたから。
- 3 年生になるまでコースを選択せずに幅広く色々な分野の勉強をしながら自分の進学コースを選べるから。
- 成績と受験科目等から。
- センター試験の結果から選択しました。
- 設備がととのっており、自分の学力に合っていると思ったから。
- 理系だったので、工学部、理学などが進学先として挙げられていた。正直なところ、どちらかというと理学部の方が面白そうと思ったため、熊本大学理学部を選んだ。

- 熊本大学を選んだのは、親戚が熊大卒で実家ともそれほど遠くなく、自分の学力とも会っていると感じたから。また理学部を選んだのは理系に興味があったのだが、しぼりきれてなかったのが熊本の一科制の理学部がよいと思ったから。
- 学部3年生でコースを選択できるところ。1,2年生で幅広い勉強ができるところ。
- 具体的な志望理由がなかったため選択の幅が広がるようにするため。
- 2年時までに理学全般について一通り基礎を学んでからコースを選択できるから。
- 本学の理学部は他大学と異なり1学科制で、2年間で基礎を学び徐々に専門性を深めていける点に魅力を感じた。私は方向性は決まっていたものの、専門分野を最初から限定したくなかったので、うってつけだった。
- 一通り学習した後でコース選択できるから。
- 高校時代に気象に興味をもち、大学でも学びたいと思ったため。気象を学べる大学の内、自分の学力と近さから熊本大学にした。
- 希望コースを進学後に選択できるシステムだったから。
- 小学生のころから、理科が好きで得意だったから。
- 自然科学の知識を増やせると感じたため。
- 理学部は入学してからコース選択ができるので、大学で学習しながら進路を考えることができる。
- 大学入試の難易度と自分の偏差値が合致していたから。
- 熊本大学の理学部は理学科なので、理系科目5科目の中からどの分野を専攻するのかを入学時に選択する必要がなく、大学で学んでから、専門科目を選ぶことが出来るから。
- 3年次コース選択まで、理学分野でも教養でも多面的な学習ができる。通学しやすいキョリに大学がある。
- 九州の大学で唯一理学科という入学後コース選択ができる学科であったため。
- 3年次に、専門コースを決められる為。
- センター試験の結果を見て判定が適していたから。
- 理学を幅広く学べると聞いたので。
- ・大学に入る前にコースを決める必要がなく、選択肢が多いと感じたため。 ・九州内の大学を選んだ。 ・農学部がなかったため。
- コースが分れていなかったから。受験科目に英語がなかったから。
- 地元で、コースが1、2年次は決まっておらず、自由に選べる所が魅力的だと思ったから。
- 実家から比較的近くて、生物を学べる学部があったから。
- 入試課目に英語がなかったから。
- 生物が好きだったため。経済的に一番負担が少ないと考えたため。
- もともと熊本大学には来たかったので、英語もなく、理系でレベルが高そうだったので選びました。
- 熊本大学理学部は1~2年で理学全般を学べる唯一の学校であったこと。コースを決めるにあたり、その体裁はとてもためになった。
- 高校化学の先生になりたかったから。
- センター試験の結果が悪く、志望大学の判定が良くなく、確実に現役で受かるつもりだったので、判定がAで、実家から交通の便が良い熊大にしました。

- 自然科学が好きだったから。また、一学科制だったのでゆっくり自分のしたいことを決められると考えたから。
- 1年次の時に数学から生物まで幅広い知識を身に付けることが出来る環境であり、今後その幅広い知識が役に立つのではないかと考えられたため。
- 生物と化学のどちらを専攻するかを悩んでおり、熊本大学理学部だと3年次からの選択が可能で2年間どちらも学んでから決めたいと考えたため。
- 高校までの授業で生物に興味があったので、理学部に入りたいと思った。また、熊大の理学部は初めからコースに分かれていなかったのでまんべんなく学習できると思ったから。
- 理学全般を学ぶことができ、慎重にコース選びができるため。
- 学科が分れてないから。
- 高校2年次の理系・文系で分かれる時期に志望学部を検討した際、生物が好きだったので理学部の生物専攻を目標に定め、また九州圏内で進学できる大学の中で熊本大学が適当であると考えたため。
- 生物を学びいい場所だと考えたから。
- 地球環境や生物環境について学びたいと考えていましたが、高校の選択科目は物理だったので、一から学べると思い志望しました。
- 入学した後に専門のコースを選択できるようになっていたから。
- ・高校時代に「生物学」に興味を持ち、大学で専門的に学びたいと思ったため。 ・自分の成績レベルに合わせて志望大学を選択したため。
- 理科を学ぶことが好きで、将来の選択肢を狭めることなく、幅広い教養を身につけることができるため。
- ・九州出身なので。 ・理学部理学科という、将来の選択性の高い学部であったため。
- 生物の教員が熊本大学出身だから。
- 高校では物理を選択していたが、生物の分野にも興味があった。理学部理学科というシステムなら高校で生物を選択してなくても生物を学び直せると考えていた。
- 国公立大学、偏差値、コース選択制であったこと。
- 熊本大学理学部では、初めは理学科として入学し、後々自分が学びたいコースに進めるというところが、高校では生物の授業を受けていなかった自分でも生物コースに進みやすいと考えたので志望しました。
- 自分の当時の学力に見合った大学だったから。基礎的な研究を行う理学の世界に興味をもち、その世界にふれてみたいと思ったから。
- 理学部がある大学が九州大学か熊本大学しかなく、前期の結果が不合格となったため。しかし、一学部一学科で様々な分野の学習ができ、熊大に進学してよかったと思いました。
- 生物に限らず他の分野についても広く学べるから。母校の生物の先生が熊大卒でとても楽しそうだったから。
- 九州内にあり、後期試験で面接が無かったから。生物が好きだったから。
- 自分の学力に相当な大学だったから。
- 高校時から生物に興味があり、その時の自分の学力と通学を考えて志望した。また、親戚が物理コースで学んでいたということも影響したと思う。

- 九大には学力的に厳しかったため。
- 自分が研究してみたい科学分野がまだ決まっていなかったが、熊本大学理学部のコース決定は3年時でコース決定の猶予期間があり、自分にとって絶好の大学・学部だったから。
- 偏差値と場所。学部のみという特殊性。
- ・九州圏内の大学であったこと。 ・コース制に興味があった。
- 理学に興味があったから。
- 九州内の大学で熊本大学が受かりそうで、親戚の家も熊本にあったため。
- 高校の時から理科に興味があり、2年生まですべての科目を一通り学んだ後にコースを選択できるシステムに魅力を感じたから。
- 受かりそうだったから。
- 理学部理学科として、生物以外の理科教科も学べるのがいいと思ったから。学力的な理由。
- 1,2年時に理系全般が学べ、基礎を固めて3年時以後、専門分野が学べると思ったから。
- 3年次までコースに分かれていないから。
- 英語がなかったから。

個々の理由で件数の多かったものを挙げると以下のようになる。

入学後に分野（コース）を選択する自由	73件
地元・九州だったから	45件
成績で決めた	41件
幅広く学べる	39件
入試に英語がない	18件
教員免許が取得できる	11件

今年度も、本学部における一学科制の特徴である、入学後の分野（コース）を自由に選択できること、幅広く学べることに対する回答が多く、受験生には本学部を選択する際の重要な因子になっていると思われる。一方、例年同様に、学力や地域性（地元・九州）で選択したという件数も多い。教員免許がとれるためという回答もある程度の数が存在している。ただし、入試に英語がないために選択したという意見もあるが、入試（前期日程）に英語が加わった入学年度以降の意見分布は変化すると予想される。

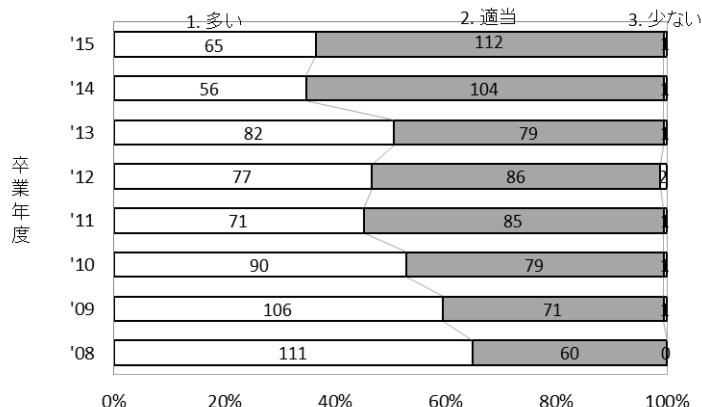
B. 教育システム、授業内容について

1 年次理系基礎科目と 2 年次理学共通科目の教育内容について、お聞きします。

(B1) 1 年次理系基礎科目の授業数は

1. 多い
2. 適当
3. 少ない

意見など：10 件



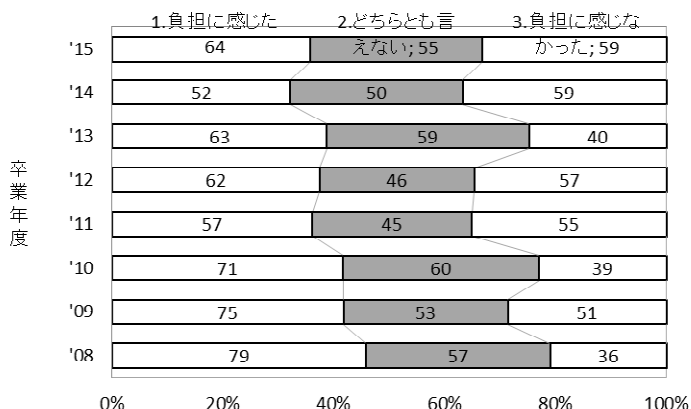
- 右も左も分らない僕達にはきつかったです。
- 朝の一限からが多いような気がするが高校上がってすぐは問題ない。
- 特に多いとも少ないとも感じなかったの。
- 数学系については、講師をもう少し考えた方がよい。
- コース分けをもう少し早くして、取らなくてもいいようにしては。私は物理なので、生物、地学は使わなかったです。
- 1 人暮らしを始めたばかりでまだその要領を覚えていなかったの、勉強の方でもやるのがたくさんあるのは大変だと感じました。
- 未履修' 生物' が大変だった。
- どうしても他の学部の人と比べると多かったと思う。さらに教養も取らなければならず、25 コマあるうちの 20 コマとか入っていたとおもう。
- しかし、大学に入って分らないことが多かったため、授業数が決まっていなくて後が大変だったかもしれないと思う。
- 一年次に数学が 2 種ある中、他の理科科目が 1 科目で数学の比率が多いと感じた。

昨年度同様、「適当」であると感じた学生の割合が 6 割強で、残りのほとんどは「多い」と感じているようである。1 年生の時に希望分野以外の授業を取らなければならないことに起因するコメントも見受けられた。

(B2) 1 年次理系基礎科目において全ての科目を履修しなければならないことに関して

1. 負担に感じた
2. どちらとも言えない
3. 負担に感じなかった

意見など：17 件

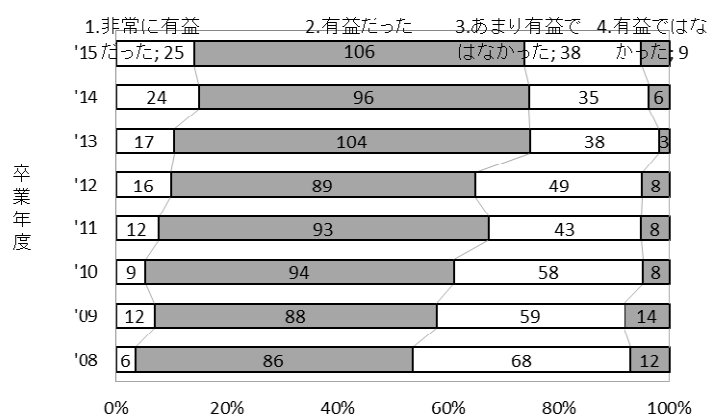


- 少しストレスになる部分があった。
- 物理・生物は既習、未習に分けられていたり、数学も後期はレベル毎に授業がされていたので。
- 未習の科目もあり、当初は何をどうやって勉強すればいいかわからず負担を感じた。
- コース分けをもう少し早くして、取らなくてもいいようにしては。私は物理なので、生物、地学は使わなかったです。
- 色々な教科にふれる事が出来楽しかった。
- 全てはやはりきつかったけど、今考えると大切だったものもあるので何とも言えない。
- 確かにすべての教科をもうらするの大切だと思うが数学は必要なかったと思った。
- 化学が苦手だったので。
- 全ての科目ではなく、いくつか自分で選択できるとよい。
- 高校のときには学ぶことのできなかつた学科も学べ有意義だった。
- 理学部に入ったので当然だとは思っていたが、未修の授業はやはり大変だった。
- 負担には感じたが、色々な分野を学ぶことができたという点では良かったと思う。
- 初めて受ける授業（科目）が多いので、大変だがコースを選ぶ時の目安にはなった。
- 統計学が難しかった。先生によって授業に質の差がありすぎるのはよくないと感じた。
- 数学が多いと感じた。
- 物理は全くわからなかつたし、ただの暗記になってしまった。
- 物理は受けたくなかつた。

「負担に感じた」という回答の割合が昨年度より少し増加し、「負担に感じなかつた」という回答の数は昨年度と同じであるが割合が減少している。高校での未履修科目や苦手科目について負担を感じたというコメントが多かつたが、初めて受ける分野の授業に興味を持ったコメントも見受けられた。

(B3) 1年次理系基礎科目において5分野全てを履修したことは有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかつた
 4. 有益ではなかつた
- 意見など：11件



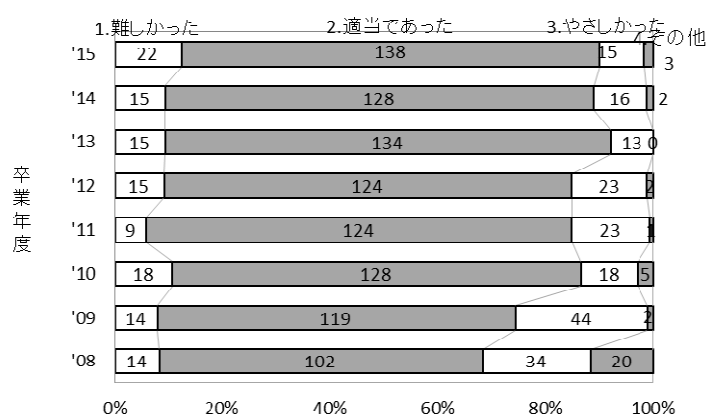
- 高校で学ばなかつたものは全く有益ではなかつた。
- 様々な分野について学べて興味深かつた。
- 各分野の基礎を学ぶことができ、コース選択の材料にもなつたから。
- 生物Iがおもしろかつた。
- 地学があまり有益ではなかつた。
- 大学の内容を学んでからコースを決められるのは良かつた。

- 私は物理は未修だったのでつめこみ勉強するしかなく、今は何も覚えていないので時間のムダだったとおもう。地学も一時の記憶。(物理履修してた人も未修組のをみて範囲の広さにおどろいていた)
- 初めから学習意欲のない分野は特に。
- 視野が広がったし、適性を再確認できた。
- 入学時から希望コースが決まっていたため。
- 元々は化学を学ぼうと進学しましたが、興味の対象が変わりました。

有益だったとの回答の割合が昨年度とほぼ同じであった。「4. 有益でなかった」は少数ではあるが、ここ数年増加している。昨年度同様、理系基礎科目は負担であるが、有益だったと感じている学部生がかなりいたと思われる。

(B4) 1年次理系基礎科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：10件

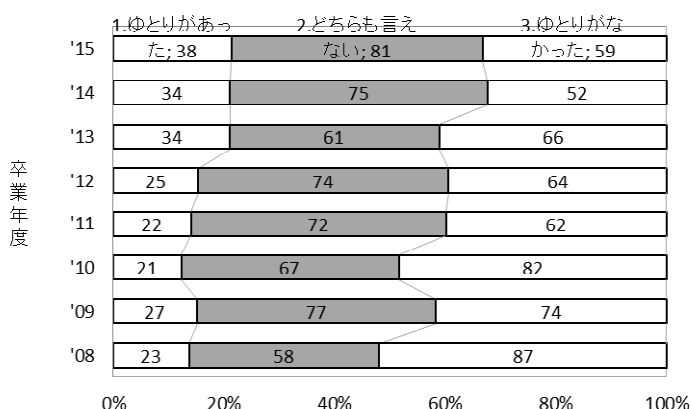


- 高校で学ばなかった生物、地学は特に。
- (B2) と同じく、科目によっては受講者のレベルに合わせていたものもあったので。
- 数学の講師の授業がわかりづらかった。
- 1年生ということもあり、レベルを急に上げられると大変。
- 未履修の生物。
- 数学・地学・生物・物理・化学のそれぞれの分野によって難易度や水準の差が激しく、一概には言えない。
- 特に数学が難しかった。
- 難しいものもあった。
- 科目によって差が大きい。
- 数学は高く、他は適当に感じた。

「適当であった」との回答が増加しているが、「難しかった」という回答も増加している。今後、全員に数学と理科を課すのであれば、レベル（既習・未修や自己申告等）に合わせたクラス分けと授業内容を検討する必要があるかもしれない。

(B5) 1年次では、ゆとりを持って学べましたか。

1. ゆとりがあった
 2. どちらも言えない
 3. ゆとりがなかった
- 意見など：14件

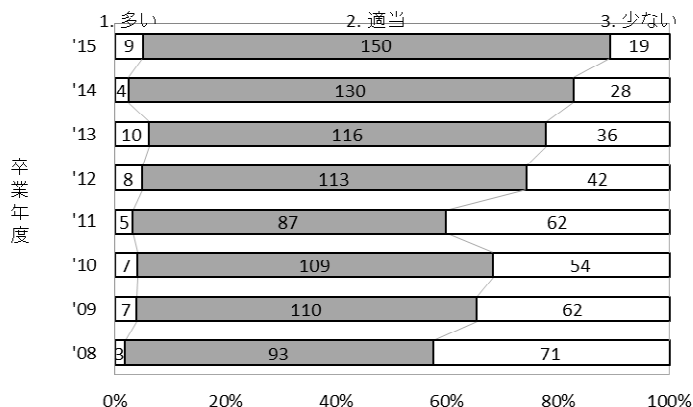


- 授業とアルバイトを両立できた。
- 少しキツキツだった。
- 少し情報系が大変だったが、概ね余裕があった。
- 1年次に取るべき授業はちょっと多いと思う。
- 教養もあるので。
- 教養の授業もとっていたので。
- 授業数が多く、全ての科目に力を入れる余裕がなかった。課題をこなすのが限界だった。
- テストは1年が1番きつかった。
- 大学にも慣れていないのに授業の多さ。サークル等にも行きだすとなかなかゆとりをもって学ぶことはきびしい。
- 全ての分野を学習しないといけなかった。
- 勉強できたと思うが、部活の程度によって自学が難しいこともあった。
- 部活動も行っていたので、少し大変(忙しかった)だった。
- 1年次は実験等と講義に慣れるまでに時間がかかった。
- 選択していなかった(未習)、物理では、難しかった。

昨年度より「ゆとりがなかった」という学生の割合が少し増加したが、概ね減少傾向にある。授業の数の多さ・難易度や授業以外の活動(バイト・部活)が一因と思われるが、個々の学生の生活の過ごし方にも関係していると思われる。

(B6) 2年次理学共通科目の授業数は

1. 多い
 2. 適当
 3. 少ない
- 意見など：8件

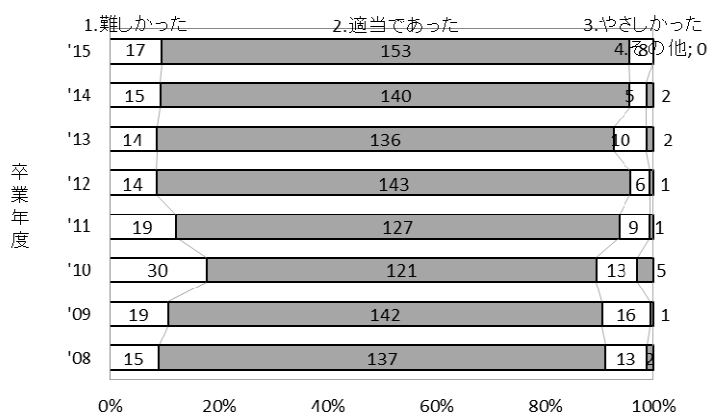


- 少し数学が少ないかなと思った。
- 人によると思う。
- 特に多いとも少ないとも思わなかった。
- コース選択ができてよかった。
- 卒業要件に準じて履修したので2年次の科目の授業数が少なく、逆に専門科目の数が多かった。
- 興味のある分野を選択できたのでよかった。
- 少ないとは思いますが、授業が多くて忙しい1年と3年の休みと思えば適当。時間があるので、自分の進路についてじっくり考えることができた。
- 部活動もやっていたのでちょうど良かった。

「適当」との回答がここ数年増加し、今年度は84%になっている。1年次で必要な教養科目等を取り終えた学生には、1年次とのギャップを感じたのではないと思われる。

(B7) 2年次理学共通科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：3件

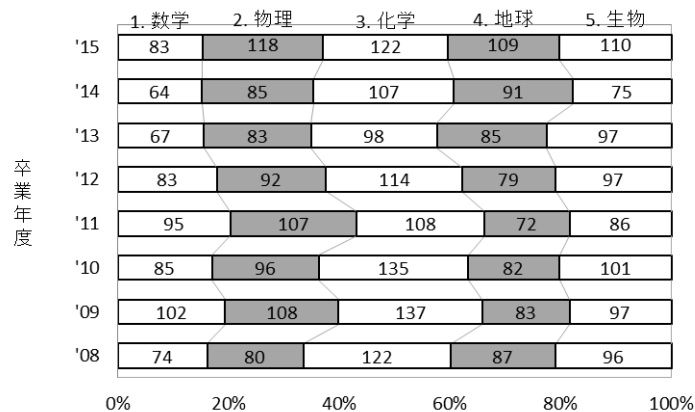


- 私自身が多く授業をとっていたため少し負担になった。
- 中には私にとって難しいものや易しいものもあったが、平均すると適当であったように思う。
- 勉強になった。

「適当であった」の割合が今年度も非常に高く、2年次になって各自が希望する専門分野の授業が自由に選択できることが評価されているものと思われる。

(B8) 2年次理学共通科目で履修した分野を選んで下さい。ただし、情報処理概論と理系基礎科目の統計学I, IIは除きます。(複数選択可)

1. 数学
 2. 物理
 3. 化学
 4. 地球
 5. 生物
- 意見など：10件

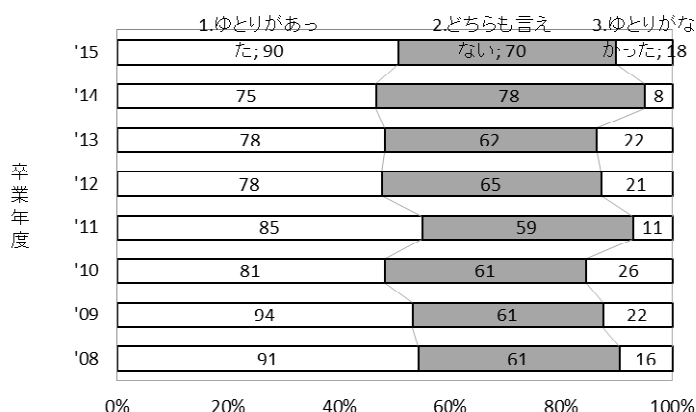


- 生物のおもしろそうな科目を取りたかったのですが、数学と授業が重なっていて取れませんでした。
- 興味があった3つを選んだ。
- 後期は数学と物理だけでした。
- 教職のため、化学以外は1科目ずつ履修しました。
- 興味がある分野。
- 共通認識もあり、役立った。
- 教員免許取得のため。
- 生物にこのころより興味が傾いていたので、生物を多めに履修。
- 数学は適当とはいえ理解しにくかった。
- 生物をほとんどで、あとは教職のために履修しました。

各自が希望分野やそれに関連する分野の授業を履修したことがうかがわれる。教員免許取得を目指している学生は他分野の専門科目として共通科目を選んでいるため、分野の均等な分布が現れたのかもしれない。

(B9) 2年次では、ゆとりを持って学べましたか。

1. ゆとりがあった
 2. どちらも言えない
 3. ゆとりがなかった
- 意見など：6件

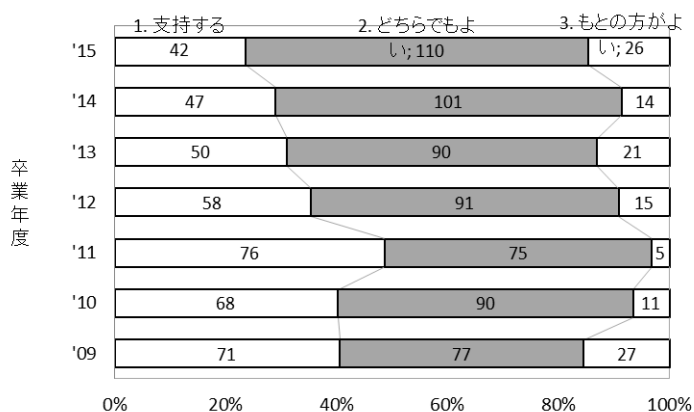


- 授業を取りすぎたことと、特に後期はバイトが週4日あったため。
- 2年生は時間割的にもゆとりができ、大学にも慣れだしていたため。
- 1年生のとき授業のコマ数が多かったため、2年次ではゆとりを持って学ぶことができた。
- 留年した1年があったので、興味がある分野には首をつっこむことができた。
- 自分で授業数を選べたので、無理のない数でできた。
- ゆとりがあったかは、何ともいえないが科目や授業数については適当だった。

ほぼ半数が「ゆとりがあった」との回答をしていたが、ゆとりがあったため別の予定（バイト等）を入れたためか、あるいは再履修科目があったためか、「ゆとりがなかった」が少し増加した。学生にとって2年次は、各自が比較的自由に授業を選択し、時間を調整して適度な量・質で学習できたということがゆとりにつながっているように思われる。

(B10) 2年次理学共通科目は2009年度入学者から履修しなければならない単位数を14から18単位に、2011年度入学者から20単位に増やすように改変しました。この改変に関してどのように思いますか。

1. 支持する
 2. どちらでもよい
 3. もとの方がよい
- 意見など：16件



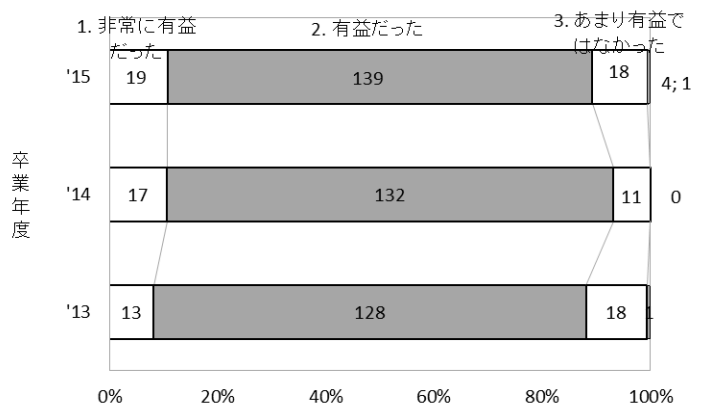
- 僕は卒業するので。
- いろいろなコースの授業を受けることで選択肢が増えることもある。
- 多分履修しなければならない単位が14単位だったとしても興味があった授業を履修すれば結局20単位を越えるから。
- 自分の興味のある分野の科目を取れば自然に単位は取れるから。
- 必要のない単位だと思う。
- 関係のない分野も学ばなくてはならず、負担になりモチベーションの低下にもつながる。
- 特に負担には感じなかった。
- 3,4年と進級すると専門分野の授業が忙しく濃密になる。2年で余裕がないと興味のある分野を探したり、深めたりできない。
- ある程度決められてないと学部内での差ができてしまう。
- 取らなければ卒業できないと言われれば取るしかないので、どちらでも良い。14単位のときを知らないので比較ができない。
- 教職をとってる生徒の負担が多くなり、教師を目指していても、させつするかも。
- 必修単位が多いと、1つ1つの講義を重視して受けやすい。
- 他分野から学べることがあるのは事実だが、同分野の中でのものだと思う。(例えば多様性コースだが分子の勉強をするなど) 他のほとんどの大学が入学時点で分けてる理由を考えるべき。
- どちらにしても個人の計画性が重要。
- 単位数に関わらず、興味のわいた科目ならいくつでも受けます。
- 座学は研究室に入る前にしっかり行っていた方がよい。

「支持する」回答が「もとの方がよい」という回答の2倍位あるが、前者は年々減少傾向にある。興味のある分野であれば、履修しなければならない単位数が増えても対応できると考える意見が多いが、単位数が増えると負担も増えると考えられるコメントも見られた。

。

(B11) 2年次理学共通科目は、これまでの学修において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：6件



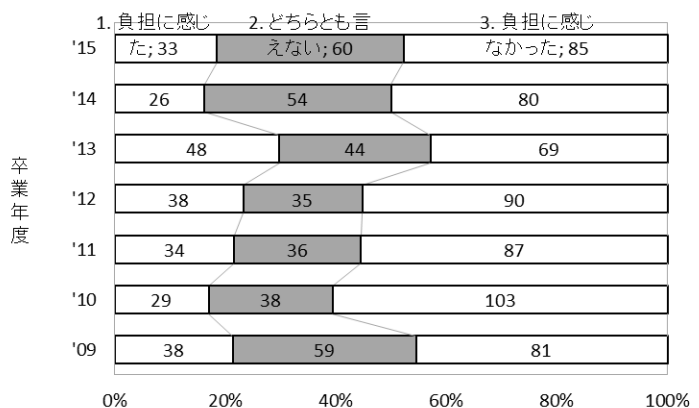
- 卒業研究の基礎となったため。
- 興味深い講義が多かった。
- 地学の将来がすごく楽しかった。
- コース選びの基準となった点ではよかった。しかし、内容・教科書（ムズかしすぎるものなど）購入を考えるとあまり・・・。
- 関係のない分野が多くなると、他校と比べ差がつく。
- 色々な分野を学べたから良かった。

今年度は、昨年度と比べて「非常に有益であった」と「有益であった」を合わせた割合が少し減少しているが、それでも高い割合を保っている。コメントも好意的なものが多かった。

教養教育における科目についてお聞きします。

(B12) 理学部では卒業要件単位 124 単位の内、23 単位は理系基礎科目以外の教養教育の単位を取得する必要があります。負担に感じましたか。

1. 負担に感じた
 2. どちらとも言えない
 3. 負担に感じなかった
- 意見など：10件



- 1年生の前期にたくさんとったので、その後はゆとりを持てた。
- もともと理・数以外の教科もそれほど苦手ではなかった。
- 一般的な人間なら必要なので良い。
- 見聞きが広がる楽しいものもあった。
- 第1週に抽選があったり、第1週の受講者のみ履修可能な科目に関しては、第2週の講義時間まで掲

示板などの手段で学生に伝達できればいいと思う。

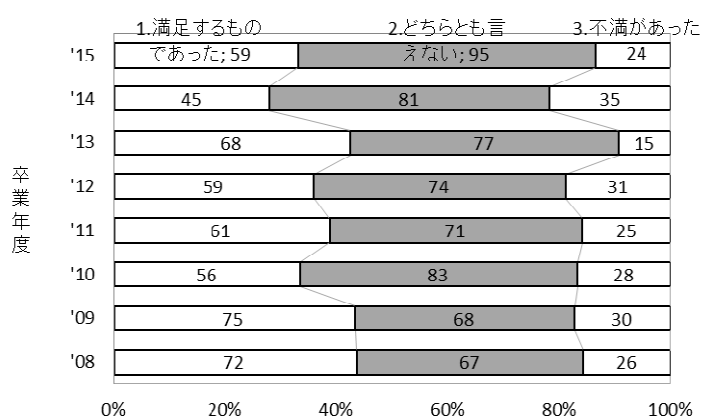
- 文系の授業が新鮮で勉強になった。
- 他の授業でも勉強になることは多かった。
- B10 と同じ理由。(取らなければ卒業できないと言われれば取るしかないなので、どちらでも良い。14 単位のときを知らないので比較ができない。)
- 余ったほどです。
- 元々、理学系を学びたくて来た大学で多くの他教科を学ぶ必要があった事は大変だった。

昨年度より「負担に感じた」の割合が少し増加しているが、数年前より減少している。ただし、理系基礎科目以外の教養教育にも意義を感じているというコメントも見られた。

(B13) 基礎セミナーは、大学教育を受けるために必要な思考力や表現力など、基礎的素養を培う必修科目として開講されています。基礎セミナーについてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：17 件



- 特に創造力、表現力が身についたと思う。
- 必要性を感じない。
- 必要性は感じない。
- 覚えていません。
- 大して役に立ったと思えない。
- そのような目的を達成できるものとは思えなかった。
- 基礎セミナーと教養科目とで違いがなかった。わざわざ取り入れる必要はないと思う。
- 継続しないと、全く身につかないとおもう。
- 受ける授業にかたよりがあってあまりこの授業の意図がわからなかった。
- 全編英語での美術の講義が非常に良かった。
- プレゼンについて学ぶことができた。
- 授業はおもしろかったが、本来の目的に沿ったものであるかはよくわからなかった。
- 思考力や表現力が鍛わったかはよくわかりませんが、グループで行うセミナーだったのでグループで動けるようにはなった。
- そのような意見が含まれていることを知らずに受けていた。
- 他の学部と仲良くなれる。
- 学部を越えた授業はおもしろかった。
- 必要性を感じられなかった。グループ活動が負担だった。

昨年度より「満足するものであった」が少し増加し、「不満があった」が減少している。コメントはそれを反映しているものと思われる。

(B14) 基礎セミナーに関して、授業内容や 100 クラスの中からクラスを選ぶ方法など、意見があれば自由に記述して下さい。

回答数（意見など）：43 件

- 特になし：12 件
- 宮沢賢治は良かったと思う。
- 第 5 希望になったのはショックだった。
- 特にない。他学部との交流ができてよかった。
- 不満なく楽しくできました。
- 直感
- 少し多くて選ぶのは大変だった。
- 良いと思う。
- 第 1 希望ではなく、第 5 希望でした。
- 基礎セミナーは通年でもよいと思った。
- 現状でよいと思います。
- 今まで通りでいいと思う。
- これがないと卒業できない仕組みにする程のものではない。
- 色々選べて良かった。
- シラバスの書き方が統一されていると選びやすい。
- 自分の希望の授業にならなかった時がつらい。
- 内容と評価に関する説明が不十分だったと思う。
- 興味があるものを選べたので良かったです。
- 自由に選べて良かったです。
- 最初の方にありすぎて選ぶ基準等分かりにくかった。
- 魅力的なものがなかった。
- クラス数多いため選択肢は多くてよかったけど、反面選ぶのが大変な上に受け入れ人数上、偏りが多くあまり希望通りにならない。
- 前期のみでなく通年で行っても良かったと思う。
- 大学に入り内容があまり分らない中で選ぶので少し大変だった。
- 候補が多すぎてしぼりづらい。
- 競争率がやたらと高いこともあるが、そもそもどんな内容かも始める前にはわからないので、勝手に自動にふりわけてもいいと思う。
- 良いと思います。
- 内容が多く選ぶのに苦労した。

- 文系理系様々な分野の先生のクラスから選べたので楽しかった。
- 印象としては、少し学んでプレゼンして終わったということしかなく、薬学部の子とペアだったこともあり、あまり二人でやったという感じはなかった。
- ちょっと多いかとは思いますが、友達とは違うものが学べるのはおもしろいと思う。
- 他の学部と関わる機会があるのが良かった。

肯定的な意見と否定的な意見が両方出された。来年度から基礎セミナーが廃止されることが、これらの回答や意見は同様な授業が新設される際の参考になるかもしれない。

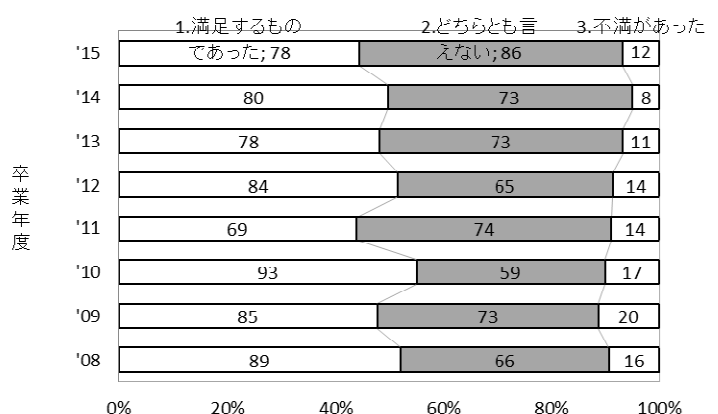
(B15) 情報基礎についてどう思いますか。

1. 満足するものであった

2. どちらとも言えない

3. 不満があった

意見など：13件



- ウィルス等のパソコン使用にあたっての注意等は有益であったが、プログラミング等は生活で活用することがなかった。
- 難しかった。：3件
- ASまでするのは厳しい。
- 各種ソフトの使い方や日経 Edu を用いた内容など、とても参考になった。
- 必要性を感じない。
- レベルの程度の差が激しい。難しいところはわかりません。
- 技術が身につかなかった。課題の負担が大きかった。
- 4年で論文を書くときに役立った。
- アニメーションの作り方よりも、Excel や word を学ぶ時間をもっと増やしたほうが、確実に将来の役に立つと思う。
- 自分で学習できるレベルの内容ばかりの上に、今時の学生が欲しがるとようなテクニックや方法などが皆無だった。Wi-Fi のシステムやパソコンがどう仕組みで動いているかの方がよっぽど必要。
- 授業というより作業の時間だった。

「満足するものであった」の割合は高いが、昨年度より「不満があった」の割合が少し増えている。コメントも不満な点を述べたものが多かった。パソコン操作の習熟度で授業の有意義度が異なったのかもしれない。

(B16) 1年次の既修外国語（英語）科目につ

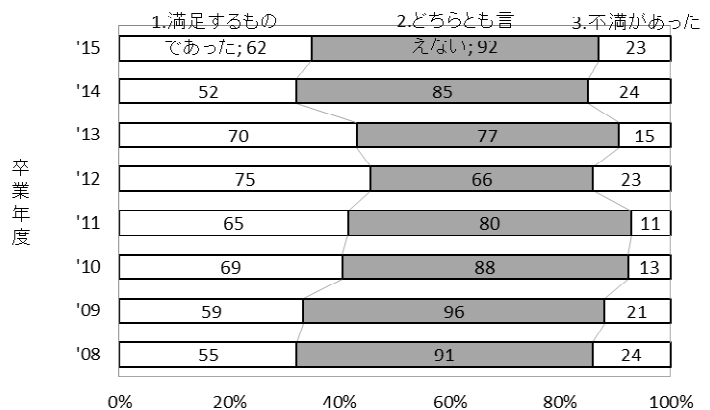
いてどう思いますか。

1. 満足するものであった

2. どちらとも言えない

3. 不満があった

意見など：10件



- パソコンを通しての授業についてはあまり実感することがなかった。先生によって評価方法がちがったりテスト内容がちがうことに不満があった。
- 特に話す力や表現する力といった、高校まではあまり身につかない部分を培うことができたように思う。
- あまり身につかない授業だった。
- クラスによって評価規準が違うから。
- 楽しくできました。
- あまり勉強になったとは思わなかった。高校の方が難しい。
- もう少し話せる授業だったり、本物の英語にふれる機会があってもいいのかと思う。
- 高校より実践的だった。
- 先生によって授業の方針が全く違っていた。
- 高校英語より易しかった。

「満足」が昨年度より少し増えたが、一昨年よりも減っていた。「不満があった」理由の一部がコメントとして書かれていたようである。

(B17) 1年次の既修外国語（英語）科目を履修

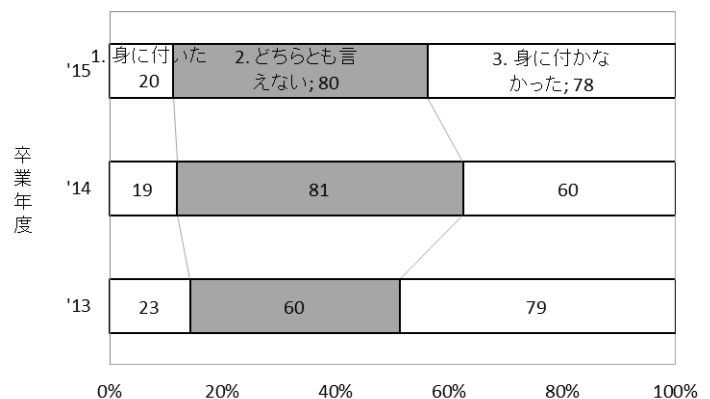
してコミュニケーション能力が身に付きましたか。

1. 身に付いた

2. どちらとも言えない

3. 身に付かなかった

意見など：5件



- 前期は身についたが、後期は読解が中心だったため。
- 意味がなかった。
- 数単位では英語力があがらない。
- パソコンに向き合って問題を解くだけの授業だなと感じた。

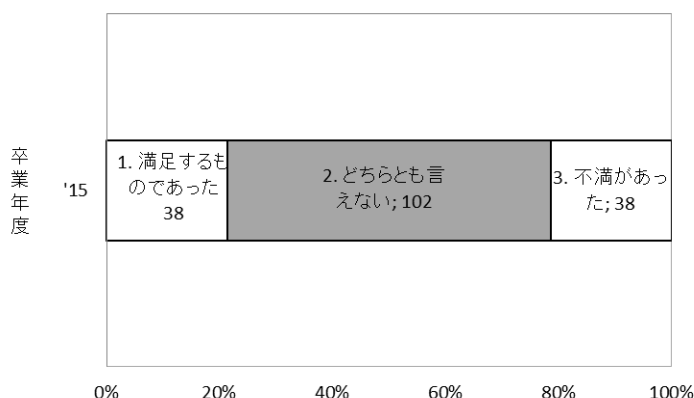
- 元々あまり話さない。

「身に付かなかった」という回答が多く、その理由の一部がコメントとして書かれていたようである。前期入試の科目に英語が導入された効果がどの程度反映されるのかは不明であるが、その効果が表れることを期待したい。

(B18) 2年次の既修外国語（英語）科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：16件

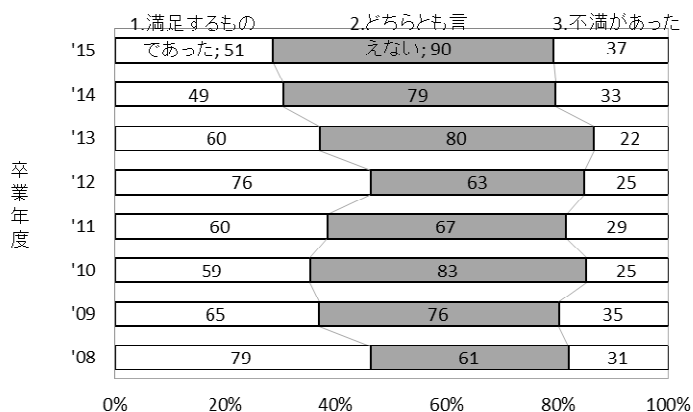


- 自分で自由に学習できたので。
- 受けた授業でためになったものがあった。
- パソコン教材は目が疲れました。
- 外国人の方ともっとコミュニケーションできる機会が欲しい。
- TOEICIPではなく、多少値があっても通常のTOEICを受件するようにした方が就職活動や大学院入試にも使えてよいのではないかと思います。
- 担当の先生によって、評価の方法がちまちまだった。TOEICはすぐに点数がのびるようなものではないので、TOEICの得点を評価に加えるのはやめてほしい。
- B16と同様。(あまり勉強になったとは思わなかった。高校の方が難しい。)
- もっと意味のある授業をしてほしい。
- パソコン授業で全く意味ないとおもう。TOEICTPも意味がないとおもう。(うけるならTOEIC)
- 1年次とあまり変わらない。もう少し変化がほしく実践的であってほしい。
- IPではあるが点数は伸びた。
- パソコンのeラーニングは身にならなかった。もっとテキストを解くなどにした方がいいと思う。
- 有用性が見い出せない。
- 言語だけでなく文化を学べた事がよかった。
- 後半から効率を重視した作業になっていた。

「満足するものであった」と「不満があった」の回答が同数であった。コメントから、パソコンによるeラーニングの授業のようであるが、TOEICTPでの評価に懸念しているコメントがいくつか見られた。今年度初めてアンケートで調査した項目であるので、今後の推移をみるべきであろう。

(B19) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
 2. どちらとも言えない
 3. 不満があった
- 意見など：14件

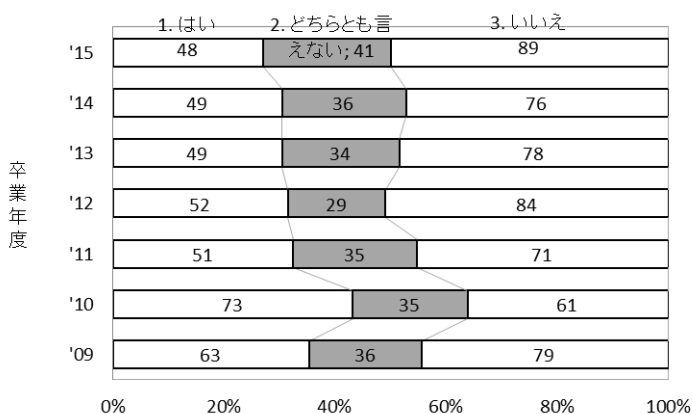


- もう少しコミュニケーションがとれるようになりたかった。
- 授業をうけて、ドイツに行ってみたくなった。
- 必要性を感じなかった。
- 初修外国語科目はいらないと思う。
- 多少の教養にはなったが、役に立つレベルではない。
- 2単位程度の授業では気持ち程度にしか勉強できない。
- 語学学習という点では意義を感じなかったが、文化等を学ぶのは楽しかった。
- 単語は覚えたけれども、ドイツ語を読める様になる、話せる様になるとは思えなかった。文法とかもしっかりしてほしかった。
- もう少し話せるようになりたかった。
- 基礎的な知識だったが、教養として身に付いた。
- 先生が合わなかった。
- 中国語を選択したかった。
- 負担でした。
- 言語だけでなく文化を学べた事がよかった。

「満足するものであった」が昨年度より少し減少している。既習外国語に比べ初習外国語は使用する機会が少ないため、その学習への意欲が低いのもかもしれない。ただし、大学に入って初めて学ぶ英語以外の語学の授業なので、興味をもった学生もいたようである。

(B20) 初修外国語としてアジア圏の言語を選択できるとしたら履修しましたか。

1. はい
 2. どちらとも言えない
 3. いいえ
- 意見など：17件

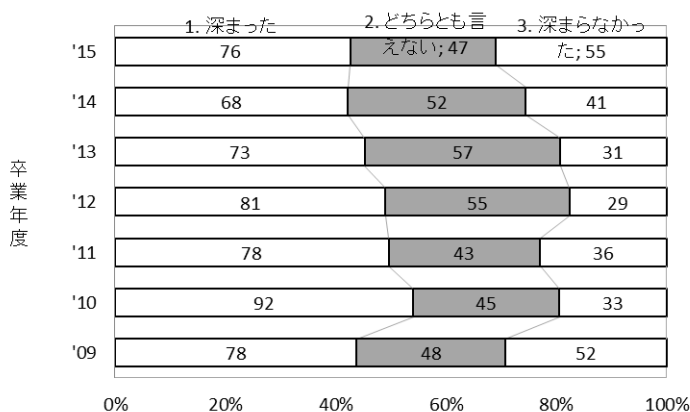


- その時の状況による。
- 韓国語
- 中国や韓国の方が行く機会があると思われる。
- アジア圏のほうが普段行くことが多いかなと。
- 欧州に興味があったのと、論文はだいたい英語など欧米の言語で書かれるので。
- 必要性を感じない。
- 他学部でできるのにできないのは不満。中国語とかしてみたいです。
- 中国語があったらしてみたいと思う。
- これからは中国語とかも??
- ドイツ語、フランス語よりもアジア圏の言語を身に付けたい。
- 中国語が選択できればよかった。
- アジア圏言語の方が興味がある。
- 中国語があったら履修した可能性がある。
- 中国語は今、学ぶべき言語の1つであると思うから。
- 中国語は気になる。
- 選択肢にあったら良いとは思う。
- ハンゲルを選択しなかった。ドイツ語とフランス語の2択だと知った時は少し落ちこんだ。

「いいえ」の回答が半数で、「はい」は昨年度より少し減少している。言語としては、中国語を希望する意見の他、韓国語もあった。

(B21) 自由選択外国語科目も含めて外国語科目の履修により異文化に対する理解が深まりましたか。

1. 深まった 2. どちらとも言えない
 3. 深まらなかった
 意見など：4件



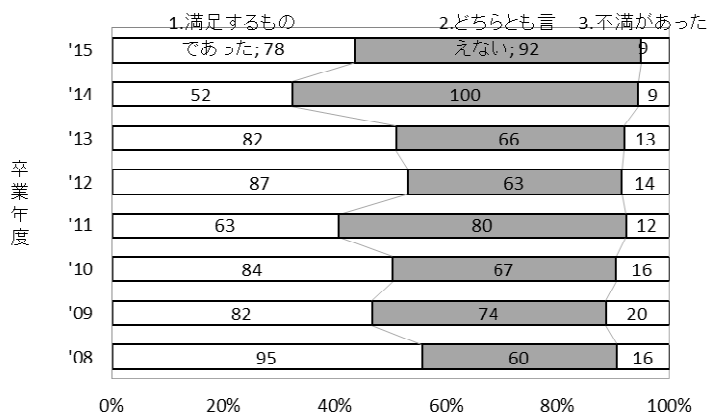
- 担当の教員の方が歌を取り入れたり、ちょっとした豆知識を話してくれたので。
- 日本が一番住みやすいと思います。
- 文化にまで踏みこんだものではない。
- 文法の違いなどは多少理解できた。

「深まった」という回答の割合は昨年度とほぼ同じであるが、「深まらなかった」という意見が増加している。

(B22) その他の教養教育科目（教養科目・社会連携科目等）についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：9件



- 興味のある内容を選び、その内容もよかったので。
- おもしろい授業が多かった。
- 興味あるものを選び単位も取りやすいから。
- 社会のことを知れた。
- 必須単位であるものにもかかわらず、受講制限があり開講数が少ないこと。
- 高校では絶対に学べない分野があり、おもしろかった。
- 満足もなければ不満もない。
- 普段とはちがった視点をもてた。
- 課目により満足度が異なる。

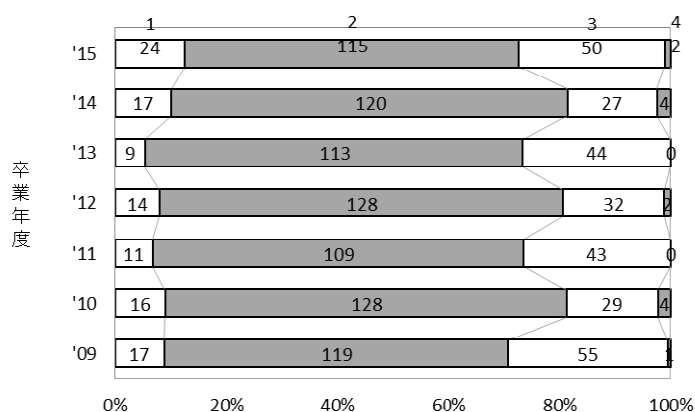
今年度は、「満足するものであった」の回答の割合が回復した。高校では学べなかった授業が多くあり、各自の興味でそれらを選べることができたことがよかったようである。

(B23) 教養科目でどの授業を履修するか

をどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
2. 興味があるものを選んで決めた
3. 単位がとりやすいものを選んだ
4. その他

意見など：8件



- 興味があるものをとったあと、実験で1コマ空いても帰ったりできないので間があいたらうまるように追加でとった。
- 1.~3.をすべて考慮して。
- 総じてくだらない。
- レポートで評価のもの。
- 一番は興味のあるものを選んでいけけれども、次は単位がとりやすいものとかにしていた。
- とりたくても抽選もれしたりすることが生じるので不公平さがあった。

- 授業間で単位の取りやすさに差がありすぎる。よっぽど熱心な学生でない限り、教養科目はそれほど必死に勉強しないので、やさしめの難易度で統一してほしい。
- 3.も同程度に重視した。

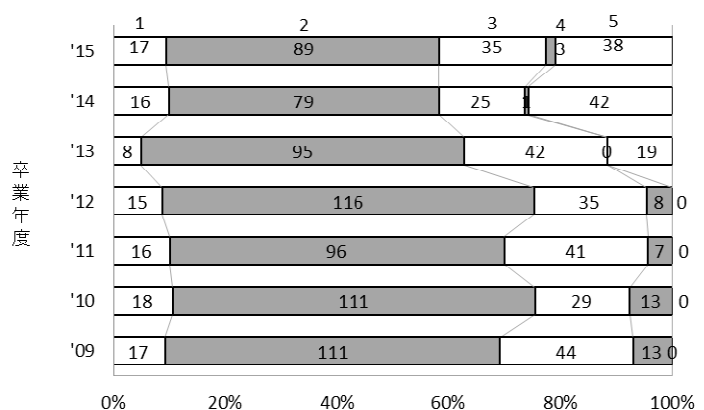
例年通り、「興味あるものを選んで決めた」割合が高く、「単位がとりやすいものを選んだ」がそれに続く。コメントを見ると複合的に選んでいるようである。興味があっても人気がある授業は抽選で受講者を決めるようなので、履修できないようである。そのような授業は同じ内容でも時期をずらして複数回開講するなど、工夫する必要があるかもしれない。

(B24) 社会連携科目でどの授業を履修する

かをどのように決めましたか。

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
2. 興味があるものを選んで決めた
3. 単位がとりやすいものを選んだ
4. その他
5. 履修していない

意見など：3件



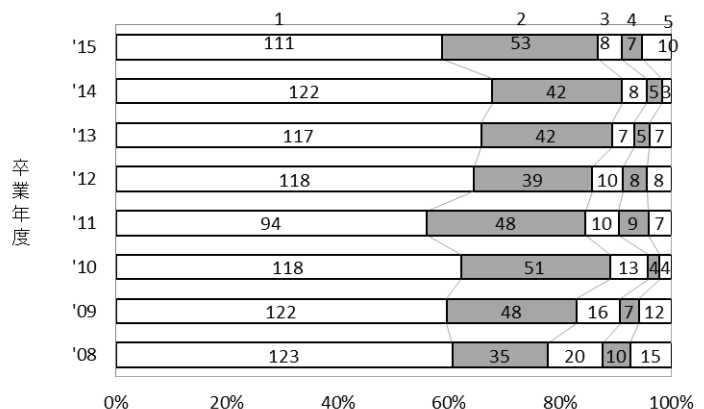
- 教養科目の方が、興味のある内容が多かった。
- 1.~3.をすべて考慮して。
- 友人と同じものを選ぶ。

ここ数年、「履修していない」という回答が多くなっているが、受講している学生も多かったようである。例年通り、興味があるものを選んだとの回答の割合が高くなっている。

(B25) 教養教育で履修した科目の全てについてどう思いますか。(複数選択可)

1. 専門以外の授業が受けられて非常にためになった
2. 教養教育科目(教養科目等)は科目数が多すぎてどれを選べばよいかわからなかった
3. もっと高度な内容を取り扱ってほしかった
4. 高校と同程度で意味が無かった
5. その他

意見など：9件



- 単位が意外と取れなかった。
- 歴史にも興味があったので、部分的だが学べてよかった。

- 楽しくはあったが、ためになったかはわからない。
- 非常につまらなかった。
- 必修の数を減らし、その分を教養の方にまわしてもよいかと。
- 文学系の授業に意義を見出せなかった。
- 専門すぎて難しい授業があった。
- 西洋文学とかよくわからなかった。
- あまり内容を覚えていないです。

例年通り、「非常にためになった」の割合が6割程度と高い。「教養教育科目は科目数が多すぎてどれを選べばよいかわからなかった」との回答は昨年度より多くなっている。教養科目に意義を感じた学生が多いが、文系の授業に苦勞した学生もいたようである。

(B26) 教養教育において特に印象に残った授業科目あるいは授業内容を挙げてください。

回答数（授業科目または授業内容）：95件

- 海洋学
- 体育
- 心理学
- 株について学べる授業
- おぼえてません。
- 火山を究める：様々な講師の方々を招いて火山に関する話をしてもらえたこと。
- 生命倫理
- 映画から倫理的な問題を考えるもの。
- 気象学について
- 外国語として日本語教育
- 体育、心理学
- 源氏物語について
- イスラム文化について学ぶ講義。実際にアラビア文字をかいたり、発音することで楽しく勉強できた。
- (1年次の) 教養はおもしろかったです。たしか天体とかの話でした。
- 実験の化学A
- 都市・建築入門F
- 自然と人間の地理学C
- 日本語教育D（多分このような名前）
- 2011年の前期、金曜の4限の授業で宇宙についての授業。
- 数学の世界、日本語教育
- マテリアル工学科のやつ
- なし
- 医学についてだったり、体の機能についての授業が難しかったがためになった。

- 外国語としての日本語教育
- 心理学
- 心理学
- 海洋学
- 現代人間学の課題C「死を見つめて」、学際科目7「ストレスと心身の健康」
- 自由外国語（ドイツ語）の授業で先生とコミュニケーションをとったことが印象に残った。
- 心理学
- ハンセン病の講義
- テレビ局へ見学へ行った。グループワークの方法を学んだ。
- 最前線の科学
- ・株の授業 ・脳の構造や情報伝達についての授業
- 教師を目指していたので、心理学などを学べたのは良かったです。
- 考古学
- 映画 透視図論
- イスラム語の授業
- 戦国時代の戦いだったり生き方、色々なものを学べた授業。大河ドラマでは描いていない細かな事とかをたくさん学べてとても楽しかった。
- 横瀬先生の” はじめて学ぶ海洋学”
- 杉本先生の心理学
- 映画を見て考えるもの
- 法学の講義は知識がなかったため、講義をうけていてすごくためになったと感じた。
- 特になし
- 覚えていない
- 宇宙
- 阿蘇山（活火山）についての講義です。意外と知らなかったことが多くためになりました。
- 現代薬学入門A
- 半導体についての授業。工業部の先生によるオムニバスだったが、他学部の先生から専門的はことを学べてためになった。
- 日本史の授業で、高校では聞かない角度から解釈されていたのが面白くて印象に残りました。
- 英仏戦争についての織物の絵巻を解記していく授業がとても印象に残っています。絵だけでなく、当時の生活を考えながら読んで行って楽しかったです。
- 特になし
- 戦争と人間の心理について、現代での国際情勢（宗教間の戦争、紛争）につながるものがあった。
- 文学の鑑賞などの文章について学べる授業。
- 暮らしと科学技術B
- 源氏物語関係の授業をとったが、理系でも分りやすく、古典に興味をもった。
- イギリス史。世界（旅行等）好きなのでおもしろかった。
- 自動車の構造やマーケティングという内容の授業

- 死へのまなざし
- 世界史については、興味深い内容で非常に面白かったと思う。
- 現代薬学入門A 薬学部の先生の授業を受けれるよい機会になった。
- 心理学
- 経済学の授業が難しすぎた。
- 景観の授業
- 科目名は忘れてしまったが、医療の現場について取り扱っていたものが印象に残っている。
- 健康の科学D
- 実験を含む科目。医療現場での知識がえられる科目。
- 英語が苦手だったため、高校英語の基礎からの授業があり助かった。
- 地理の授業
- 地域の世界史
- グループディスカッションについて学んだ。
- 心理学はおもしろかった。
- 脳のしくみについて学ぶ授業。
- 体育・スポーツ科学A
- 医学系や気象学についてはとてもためになった。
- 医学に関する授業は興味があったためおもしろかった。
- 西洋文学を読んだり、映画を見たりする授業で、いきなり専門的なことを言われても初めてふれる人にはよくわからなかった。
- スポーツについての教養教育で川の危険についての授業
- 就職に関する授業科目
- 体育
- 教育学 専門の学習においては全く触れる機会のない分野なのでおもしろかった。
- ものづくり
- 医療関係
- 生物多様性学
- 芸術の諸相で日本の音楽史について学び、自分が知らない日本の伝統芸能を詳しく知ることができた。
- 「西洋美術史」の科目
- 文系の先生でコメを食べる虫についての研究をしている人がいらっやってその授業が非常におもしろかったです。
- レポートは大変だったが、火山の教養の授業は映画などもあって理解しやすく、印象に残っている。
- 海洋学
- 授業の難易度に差を感じた。
- 特にない
- 化学入門B
- 生物の実験

- 海洋学は毎回先生にプリントを添削してもらえて、真面目な学生達にとって非常に有意義な講義だった。
- 映画を見る内容のこうぎ。

多かったものをまとめると以下となる。

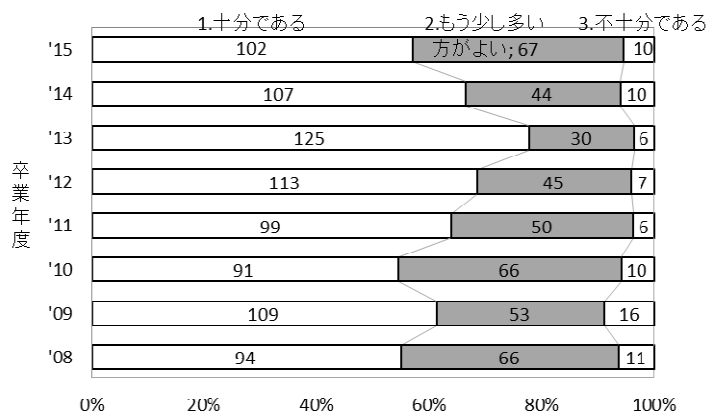
心理学	9 件
医学系	8 件
海洋学	5 件

184 人のほぼ半数からの回答数であったが、理学に限らず多彩な講義を選択して満足している状況がうかがえる。

履修指導および3年次からのコース選択についてお聞きします。

(B27) コース選択のために提供された情報
(学生便覧, プログラム説明会, 推奨科目など)は

1. 十分である
 2. もう少し多い方がよい
 3. 不十分である
- 意見など : 9 件

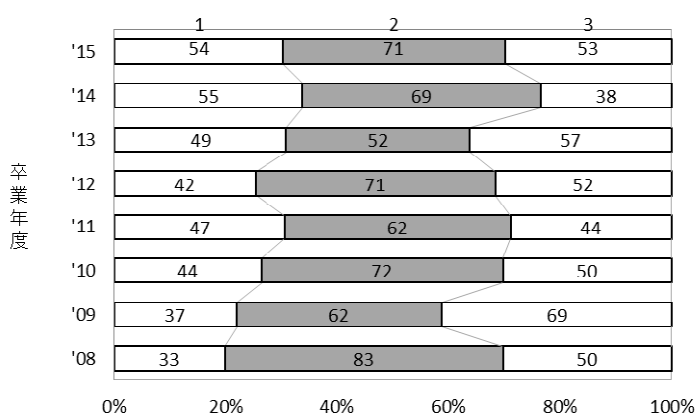


- 足りないことはないが、多い分には困らないので。
- 日本語が分かりにくかった。
- 少ない気がした。
- なんのためのクラス分けなのか不明。無駄。
- 先輩の意見、経験が欲しい。
- わかりにくい。
- もう少し早い段階からこのような機会があった方がよい。
- 先輩からの情報がなければ理解できなかった。
- 分かりづらい。

例年「十分である」とする回答が多いが、「もう少し多い方がよい」という回答もかなりある。もしコースの説明が1,2回のガイダンスや理学概論だけでは足りないとする、どの時期にどのような説明をするか、検討する必要があるかもしれない。

(B28) 2年次までのチューター制度は役に立ちましたか。

1. 助言をもらったり相談にのってもらい役にたった
 2. どちらとも言えない
 3. 提供された情報で十分であり、チューターとの面談は必要なかった
- 意見など : 12 件



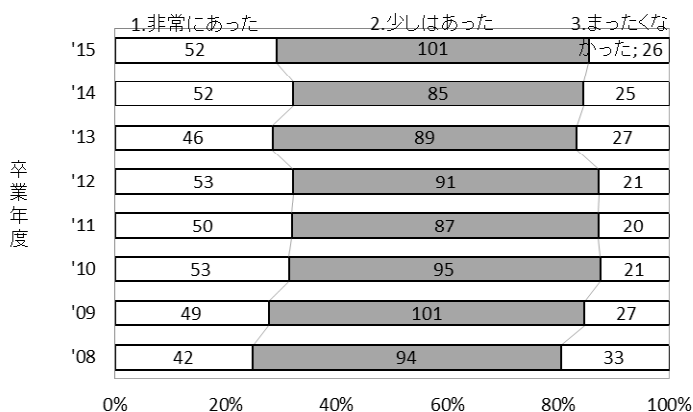
- 「自分の担当の教員がいる」という安心感も大きかった。
- 意味がなかった気がする。
- 必要な人だけすれば良いと思う。
- 提供された情報では不十分だったが、チューター制度では補えなかった。

- チューターの方が色々よく分ってなかった。時間をとられるだけだった。
- 連絡先を変更したことを知らせずに面談がくめなかったことも。
- 先生によって差があると思う。私は特に役立たなかった。
- チューター制度は全く意味なかったように思う。もう少し1,2年生のことに關心をもってほしい。
- 先生によって専門分野外のことは分らないと言われたことが不安だった。
- チューターの先生に、教員採用試験を受けたいと言ったら、先生から「一年目で受かった学生は見たことがない」と言われた。やる気を下げるような面談をするくらいならなくていいと思う。
- ほとんど関わっていない。
- けっこう適当だったので、あまり意味を感じなかった。

「助言をもらったり相談にのってもらい役にたった」と「提供された情報で十分であり、チューターとの面談は必要なかった」がほぼ同数であった。コメントを見ると、「チューターとの面談は必要なかった」理由が書かれているように思われる。

(B29) コース選択の際に、1年次理系基礎科目、2年次理学共通科目の教育内容は影響が

1. 非常にあった 2. 少しはあった
3. まったくなかった
意見など：5件

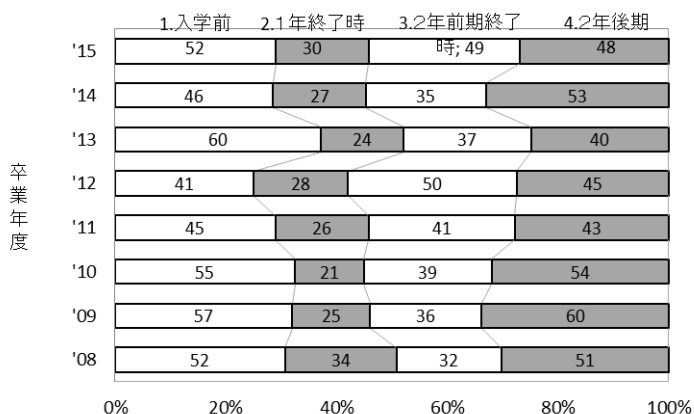


- 1時期数学と地球環境で少し悩んだ。
- 自分の向き不向きを再確認できた。
- 生物コースにも興味があったが、暗記事項が多く研究に対する具体的なイメージを持てず、選択しなかった。
- コースを元々決めていたので。
- 化学と迷っていたため。

例年、「非常にあった」と「少しはあった」という回答が多いことから、入学時から進むコースを決めていた学生でなければ、影響があったと考えられる。

(B30) コースはいつ決めましたか.

1. 入学前
 2. 1年終了時
 3. 2年前期終了時
 4. 2年後期
- 意見など：4件

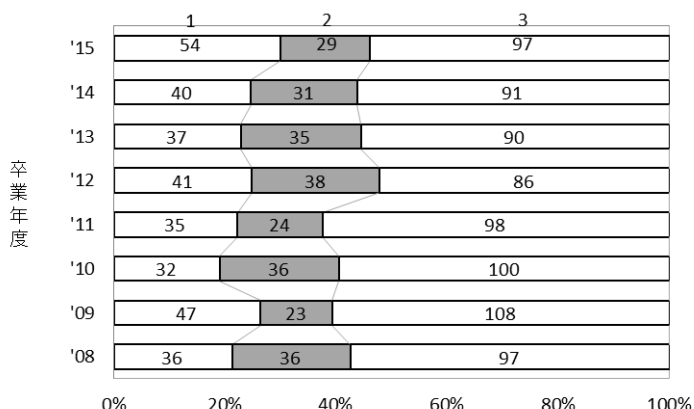


- 数学が好きだったので。
- 後期に教材をしぼった。
- 大体決めていたが、せつかく理学科なので全てを候補にし、最終的に1年たってから確定した。
- 生物と地球科学で迷った。

一昨年を除けば、ほぼ3割の学生が「入学前」からコースを決めているが、5割程度の学生が2年次進級後に決める傾向が見られる。後者の学生は、共通科目に各コースの推奨科目や4年次進級の指定科目があることから、必然的に希望コースを想定して共通科目を受講していると思われる。

(B31) 入学時点で希望していたコースと最終的に選択したコースとで変更はありますか.

1. 変更した
 2. 入学時点では特定の希望はなかった
 3. 変更しなかった
- 意見など：7件



- 悩みましたが、やっぱり数学を学びたかった。
- 元々2択だったのから選んだ。
- 化学、物理、数学で迷っていた。
- 数学についていけなかった。
- 入学時、悩んでた2つから1つに絞った。
- 生・化で悩んでいた。
- 化学から生物に変わった。

例年、「変更しなかった」学生は5割以上いた。選択コースを悩んだ学生も2,3のコースには絞っていたようである。今年度は入学時点からコースを「変更した」学生が多かった。

(B32) 前問で 1. 変更した あるいは 2. 入学時点では特定の希望はなかった を選んだ方にお聞きします。コースを変更した理由あるいは決めるときに考慮した事項は何ですか。(複数回答可)

1. 1年次理系基礎科目を受講して、
コースを変更あるいは決めた
2. 2年次理学共通科目を受講して、
コースを変更あるいは決めた
3. コース説明会を聞いて、コースを変更あるいは決めた
4. チューターとの相談を通して、コースを変更あるいは決めた
5. その他

意見など：9件

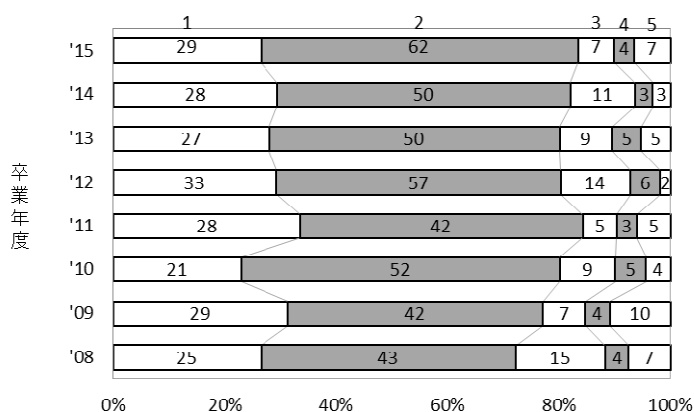
- 数学は楽しく研究できないと思った。化学は実験が長いのであきらめた。
- 友人が多かったから。
- 入学前に想像していたコース像と、大学に入って勉強したり先輩から話を聞いたことによって想像したものにギャップを感じたから。
- 2つのコースで迷っていて、2年の授業をとる際に決めた。
- 2年次の授業内容で、私はこれを勉強してつきつめていくのはムリだと感じた。(生)
- 直接コースに進んだ友人の話や、研究の内容などを考りよして決めた。
- 高校までの化学とはちがったため。
- 自分の将来も夢が変わったため。
- 先輩や他の人とよく話して自分のしたい事などを考えて決めた。

例年、1, 2年次で、理系基礎科目と共通科目を受講してコースを決めた学生が8割以上いる。ほとんどの学生は、大学レベルでのそれらの科目を受講した際に、各自の希望を見直してコースを絞っていたと考えられる。また、友人や先輩と話をしてコースを選択したというコメントも見られる。

(B33) コース説明会の時期はいつがよいですか。現在は1年次および2年次の後学期開始時期に開催していますが、回数や時期に関して意見があれば自由に記述して下さい。

回答数(回数や時期に関して)：65件

- 現行のままでよい：39件
- いつでもいいです：2件
- 半期ごと。
- 2年次前学期
- 1年次がおわり、2年次が始まるとまた行ってほしい。2年前期で3年生を意識した履修ができる。

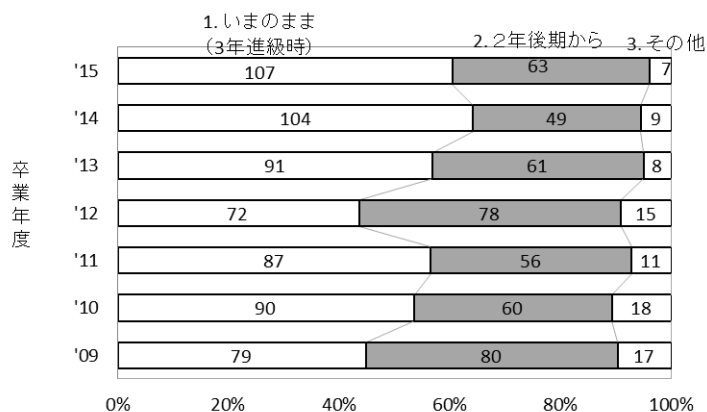


- 1年前学期
- 1年終了時と2年終了時
- 少なくとも良いが、1年の授業中にもっと先生から紹介してほしい。
- そもそも分ける必要があるのかわからない。
- 研究室の紹介を詳しくしてほしい。
- 1年次
- 2年次前期
- 2年次の始めのガイダンスの時にもう一度してほしい。
- 回数はよいが内容をもう少し深くしてほしい。
- 1年次後学期に最低1回（講義期間終了前に）2年次前・後学期に1回ずつあるといい。
- 2年次前期あたりに1度やるべきだと思う。
- 2年開始時にあっても良い。
- 時期よりも内容。システムが1,2年の時あんまりよくわからなかった。
- 2年の前期にしていただけると、2年の科目を考えきめられると思います。
- 2年次後期
- 回数や時期に関しては特になし。
- あと数回あるとよい。
- 特にありません。質問があったときの窓口が分りやすくさえあれば良いと思う。
- コースはすぐに決定しないといけないイメージがあり、バタバタした。
- 2年次の前期開始時期
- コースの変更を可にして1年の終わりに決めるのがいいと思う。

現在のままで良いとする意見が39件あった。しかし、1年次、2年次前期の実施の要望や、説明会を増やして欲しい、より詳細な内容を知りたいというコメントもあった。1年次、2年次前期の終了前は長期の休暇の前であり、2年次前・後学期の履修までに余裕を持って考えたいという希望があるのかもしれない。もし増やすのであれば、時期や内容についてはコメントを参考にして検討が必要かもしれない。

(B34) 現在、3年進級時にコースを選択していますが、今かえりみていつがよかったと思いますか。

1. いまのまま（3年進級時）
 2. 2年後期から
 3. その他
- 意見など：19件



- 入学時：2件

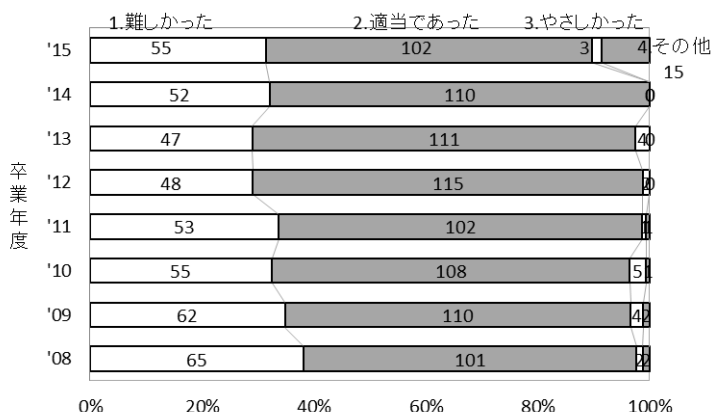
- 2年進級時：2件
- 1年次に全科目、2年次に興味があるものと段階を踏んで学べるから。
- 熊大理学部の魅力です。
- 3年からの授業が本格的なのでもう少し早くから長く学びたい。
- 早めにした方がいいと思う。
- 他大学に比べると専門性が低いと感じられる場合があったので、もう少し早めにコース選択をしても良いかと思った。
- 院進学を考えることを研究室入ってからやりたい。
- 2年前期から
- 3年で専門の授業1つ1つが重いため分散させてほしい。
- ただ、3年になってからの授業の詰め込みがキツイ。
- 周りと比較するとやはり少し遅い気がする。就活時に研究内容を聞かれて少し大変だった。
- 早く専門性を意識して講義を受けたほうが今後楽にはなるかと思った時があった。
- 2年の段階でわかるべき。
- バタバタしたが、自分の学びたい科目についてもっと早く学びたかった。今後のコース選択に不要な科目のモチベーションは上がらなかった。
- 1年後期。専門性をもう少し深められそうだから。
- 早めにそのコースに慣れておいたら卒研のとりかかりも早かったのかなと思います。

ここ数年では「いまのまま(3年進級時)」が6割前後になっている。「2年後期から」との意見も30~40%で推移しているが、コメントを見ると、もっと早い段階でのコース配属を望む声もある。

3. 4年次の理学専門科目（卒業研究を除く）の教育内容についてお聞きします。

(B35) 理学専門科目の授業の水準は

1. 難しかった
 2. 適当であった
 3. やさしかった
 4. その他
- 意見など：13件

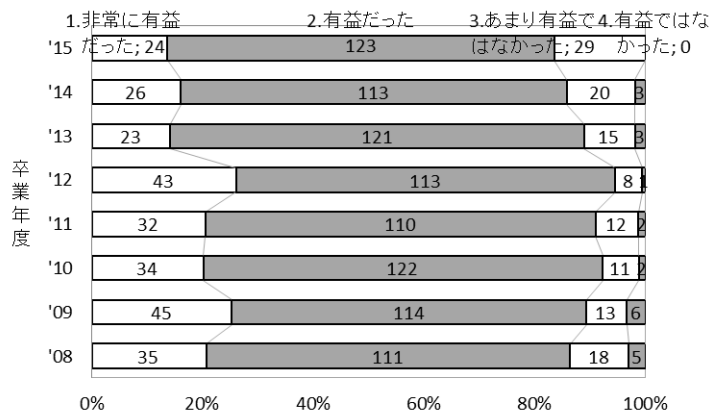


- 受講していない。：9件
- 易しいものもあれば自分によって難しいものもあり、特に前期は実習で1ヶ月授業を休んだので。
- 分野によって適当なものから難しいものまであった。
- 難しいけどあたり前？研究室配属になっても勉強すること多いのであのくらいで良いのかもとおもう。
- 4年次には理学専門科目をとっていない。

ここ数年、「難しかった」が30%程度、「適当であった」が60~70%で推移している。今年度は「その他」が多いが、コメント内の「受講していない」が多かったのが理由かもしれない。（4年次の留年生も今回のアンケートに回答したためかもしれない。）

(B36) 1年次理系基礎科目，2年次理学共通科目の教育内容は関連する理学専門科目を受講する上で有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：2件



- 数学は特に積み重ねが大事だった。
- 無益ではなかった。

「非常に有益であった」や「有益であった」が合わせて8割以上あり、1, 2年次の学習の積み重ねがコースに分かれた後の3年次の学習へとつながっていると思われる。

(B37) 各コースの講義科目およびその内容について意見があれば自由にお書き下さい。また、新たに開講してもらいたい科目があれば、記述して下さい。

回答数（意見や授業科目など）： 26 件

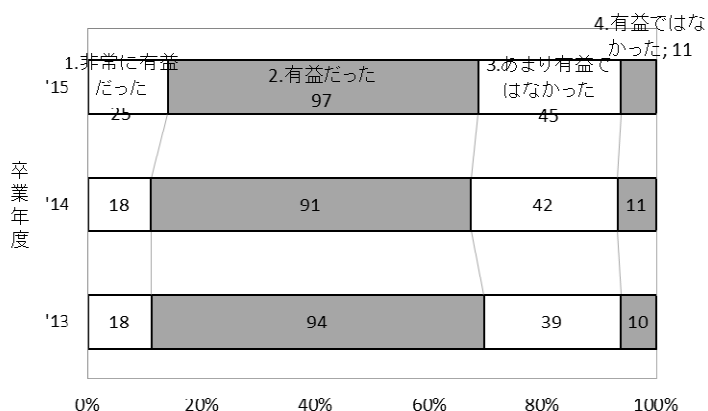
- 特にありません。： 10 件
- 他コースの専門の方が単位もとりやすく少し不満だった。
- プログラミングや応用数理も少しほしい。
- 流体力学
- 理工学部
- 物理に必要な数字の授業がもっとあっていいと思う。
- 高分子を学びたかった。
- 高分子化学
- 諸言から結果と考案、参考文献の検索の仕方の指導といった、これを真似て欲しい。あるいはこのレベルは最低でも守ってもらいたいという水準を示した部分を最初に示してほしい。
- 高分子を開講した方がよいと思う。
- 2年次の熱力（物化Ⅰ）はもう少しいいにしてほしい。
- 農学・医学・薬学分野を加えてほしかった。
- 生物の中で講義がかぶるので、変わるといいなと思う。
- 集中講義がとてもためになったので、もっと増やしてほしい。
- 高校の時に生物選択であったため、物理はもっと基礎からしてほしい。
- 難易度の差が激しかったです。

これらの意見は各コースで授業科目や授業内容を見直す際の参考になるかもしれない。

卒業研究の教育内容についてお聞きします。

(B38) 理系基礎科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：2件

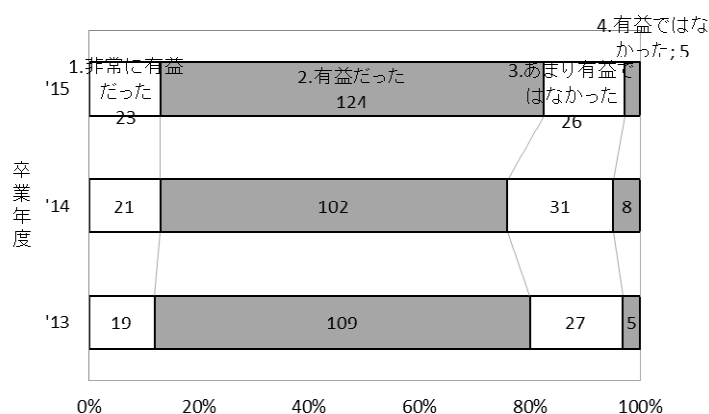


- 基礎科目の内容を用いることがあったため。
- 無益ではなかった。

「非常に有益だった」と「有益だった」を合わせると、7割程度であった。どの分野でも理系基礎科目は基礎的な内容なので、卒業研究の基礎としての有益だったということかもしれない。

(B39) 理学共通科目の教育内容は卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
 2. 有益だった
 3. あまり有益ではなかった
 4. 有益ではなかった
- 意見など：2件



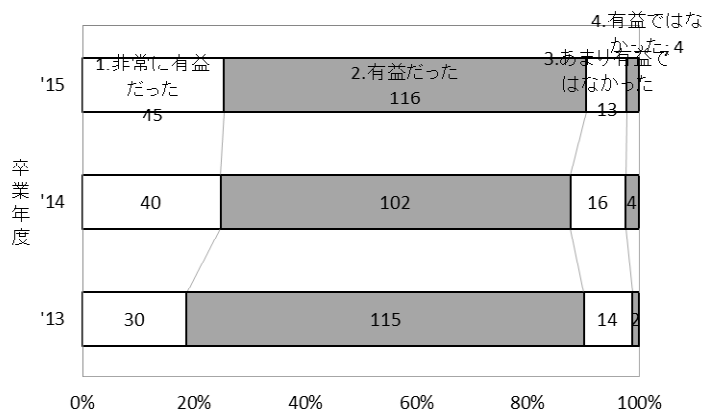
- 共通科目の内容を用いることもあったため。
- 無益ではなかった。

「非常に有益だった」と「有益だった」を合わせると、8割以上であった。理系基礎科目と比べて割合が高くなっているのは、より専門性が高まっているためと思われる。

(B40) 3年次の理学専門科目は、卒業研究において有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：3件



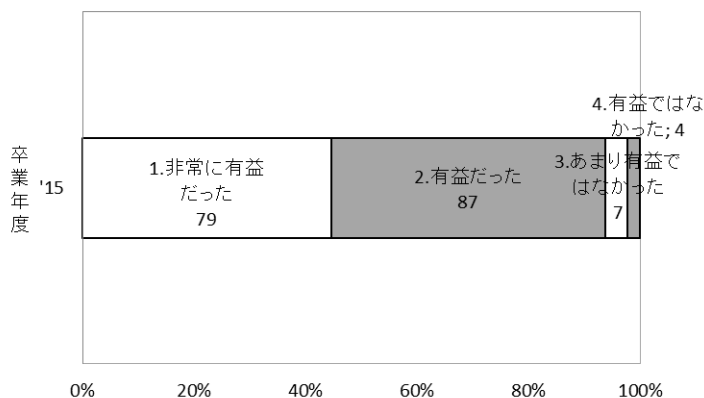
- 特に3年次の内容がよく出てきたため。
- 無益ではなかった。
- 物理化学の授業はもっと生徒の理解力に合わせたものにしてほしい。あきらかに指導不十分である。

「非常に有益だった」と「有益だった」を合わせると9割程度で、共通科目と比べると更に割合が高くなっている。理系基礎科目、共通科目、専門科目と学年の順に積み重ねられた学習の成果が卒業研究に生かされた結果かもしれない。

(B41) 卒業研究そのものは、あなたにとって有益でしたか？

1. 非常に有益だった
2. 有益だった
3. あまり有益ではなかった
4. 有益ではなかった

意見など：10件



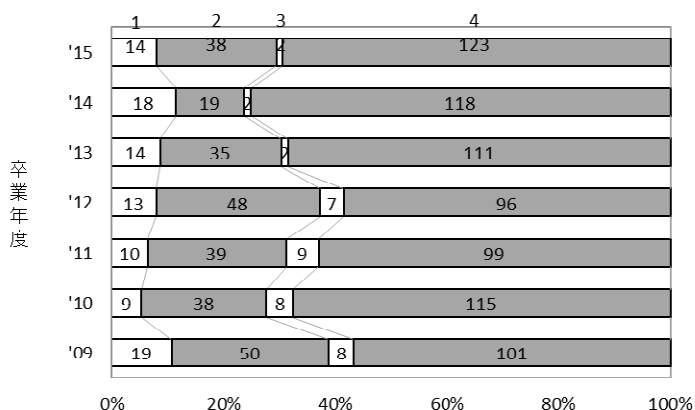
- 一番楽しかったです。
- 教員志望なので。
- 長期間の実験は有益であった。
- 卒業研究というか、現在の研究室に所属できたことは非常に有益だったと思う。
- 新たな発見ばかり。とてもたのしい。
- 研究内容はもちろんのこと、発表の仕方や文章の組み立て方など会社で役立つようなことを学べた。
- 考え方などにおいて成長したと思う。
- 卒業研究として成果を出させるのが4年のほぼ半年であるのに無理があるし、コース分けも遅いから専門の勉強も遅くなるし質が低い状態になってる。
- 思考が深まった。
- とてもきつい時もありましたがそれ以上に得るものが大きかったです。

ほとんどが「非常に有益だった」と「有益だった」であった。

(B42) 教員免許を取得予定ですか。

1. 数学だけの教員免許を取得する
2. 理科だけの教員免許を取得する
3. 数学と理科の両方の教員免許を取得する
4. 教員免許は取得しない

意見など：2件



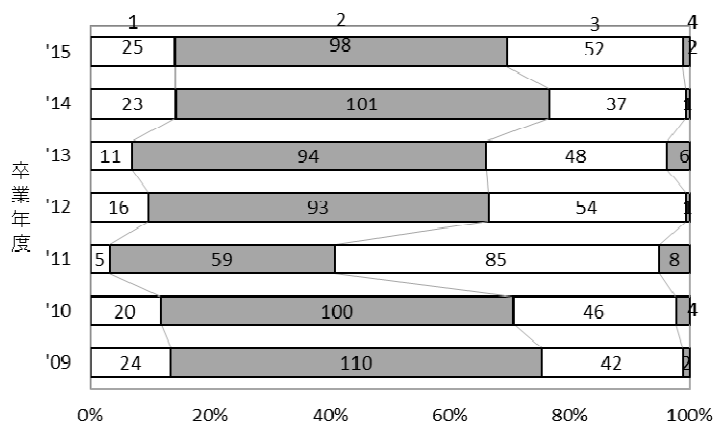
- もともと教員志望だったので。
- 数学の免許を取得する条件が難しいと思う。

教員免許を志望する学生は、今年度は30%であった。一昨年度から教職実践演習や教職カルテの導入された学年であるためか、それ以前より志望者の割合が大きく減少したが、今年度は一昨年度の割合に戻っている。

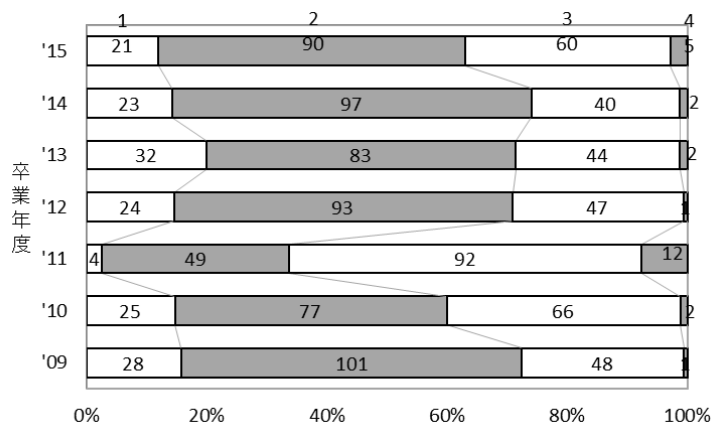
(B43) 4年間の履修を通してどのような力が身についたと思いますか。それぞれの項目に関して、次の4段階で回答してください。

1. よく身に付いた
2. ある程度身に付いた
3. もっと身に付けたかった
4. 全く身につかなかった

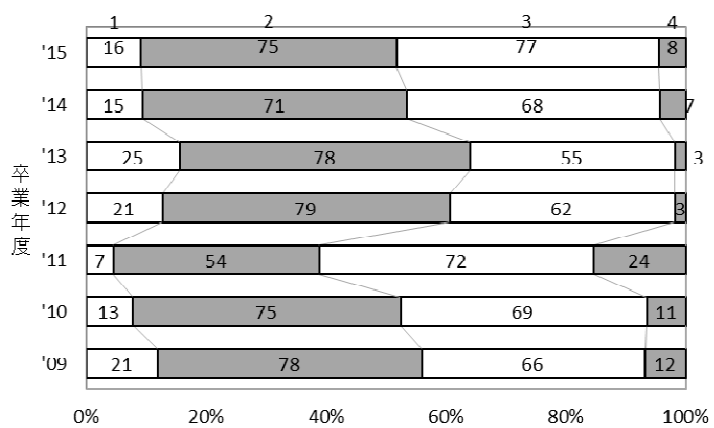
a. 教養・基礎学力：



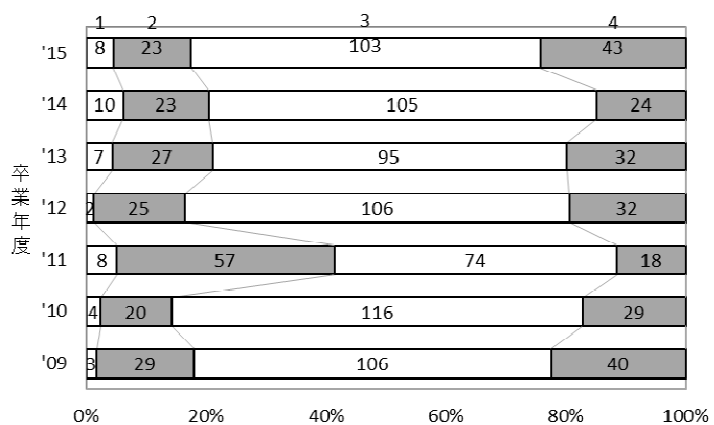
b. 専門知識：



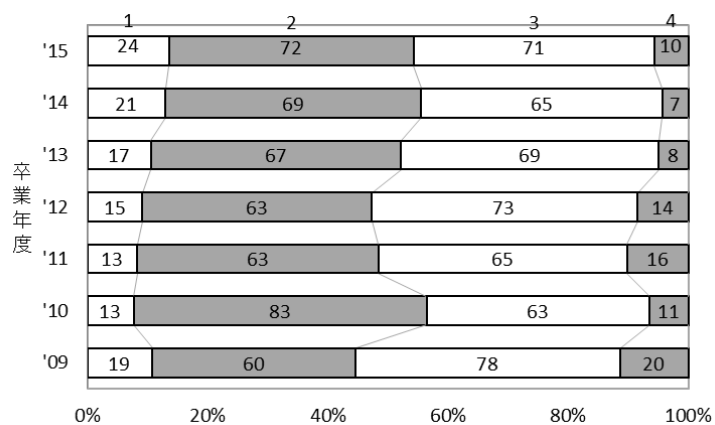
c. 技術・技能 :



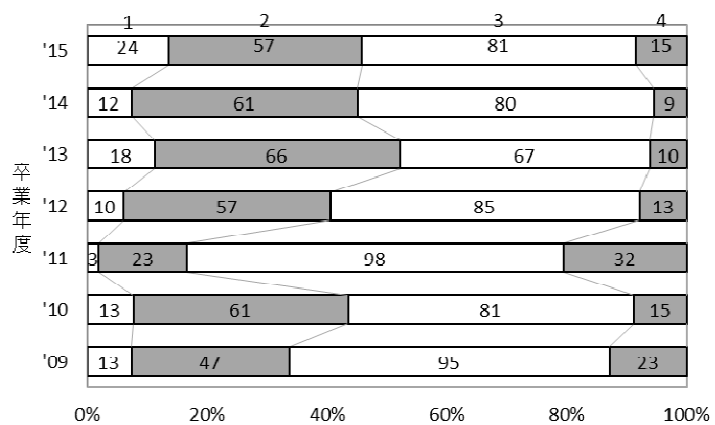
d. 英語を含めた外国語運用力 :



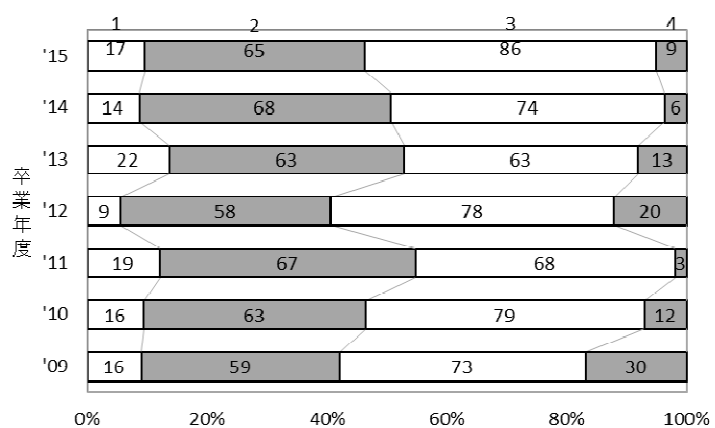
e. 一般的なコミュニケーション力 :



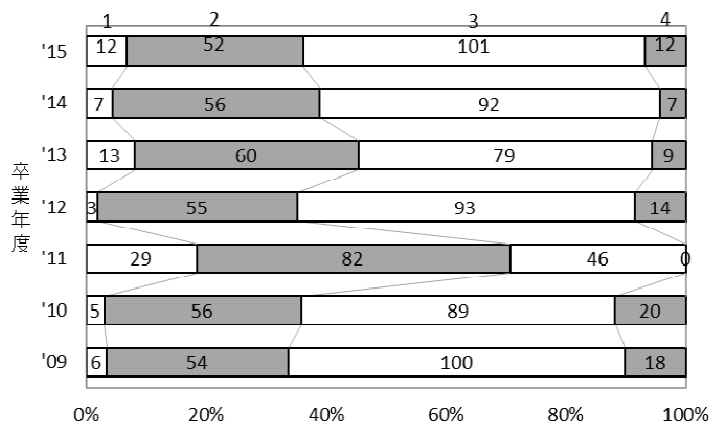
f. プレゼンテーション力 :



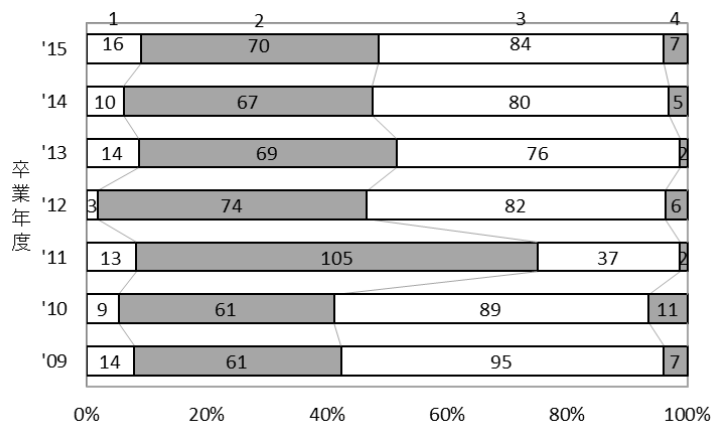
g. IT リテラシー・コンピュータ操作能力 :



h. 独創性・発想力 :



i. 課題発見・解決力：



意見など：1件

- 大学で独創性を身につけるポイントがなかったように思う。

教養・基礎学力については、「よく身についた」は昨年度とほぼ同じ割合で、「ある程度身についた」は昨年度より減少しているが、一昨年度の割合に戻っている。

専門知識については、「よく身についた」、「ある程度身についた」のいずれも昨年度より減少している。技術・技能については、「よく身についた」、「ある程度身についた」はいずれも昨年度ほぼ同じであった。

英語を含めた外国語運用力については、今年度も「もっと身につけたかった」が高い割合を占めているが、「全く身につかなかった」の割合が増加している。

一般的なコミュニケーション力については、「よく身についた」が今年度も上昇している。

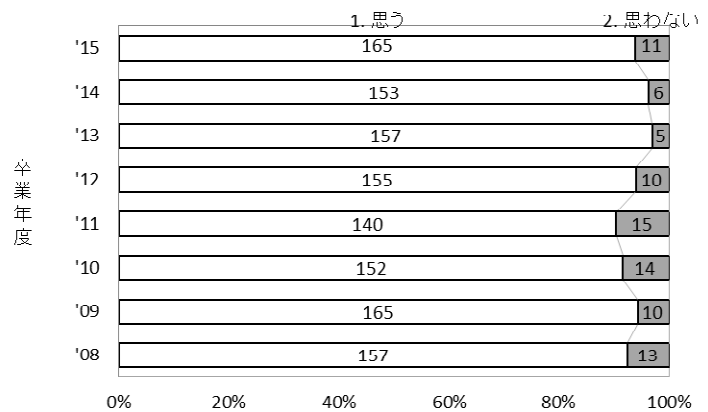
プレゼンテーション力については「よく身についた」の割合が今年度は増加している。

IT リテラシー・コンピュータ操作能力と独創性・発想力については、「もっと身に付けたかった」が少

し増加している。また、独創性・発想力と課題発見・解決力については、「よく身に付いた」の割合が少し増加している。

(B44) 今かえりみて、選択したコースは自分にとってよかったですか。

1. 思う
 2. 思わない
- 意見など：10件

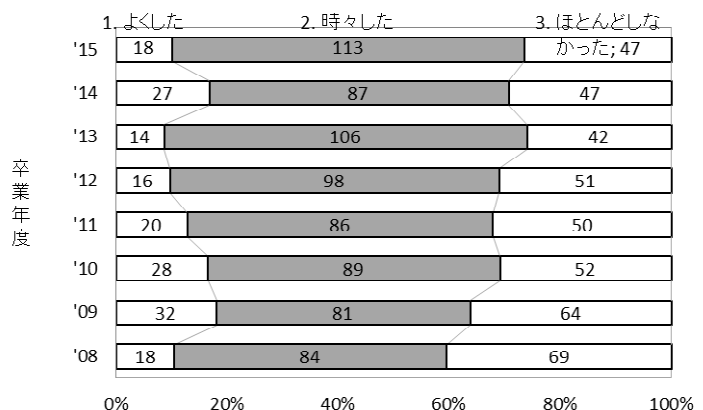


- もともと数学について学びたかったので。
- 関係がないところに就職するから。
- やりたいことと違ったと思うから。
- 研究が特に好きではなかった。
- 拘束時間が長いため。
- そもそも理系に進学したことがマチガイだった。
- 今の研究室にとっても満足している。
- 有益なものだった。
- むいていなかったと思う。
- なんとなく。

今年も、94%の学生が選択したコースが自分によってよかったですかと思っていて。選択したコースは自分にとってよかったです「思わない」理由がコメントに多かった。

(B45) 4年間の大学生活において、授業に関する以外で、課題を見つけて自主的に学習しましたか。

1. よくした
 2. 時々した
 3. ほとんどしなかった
- 意見など：4件

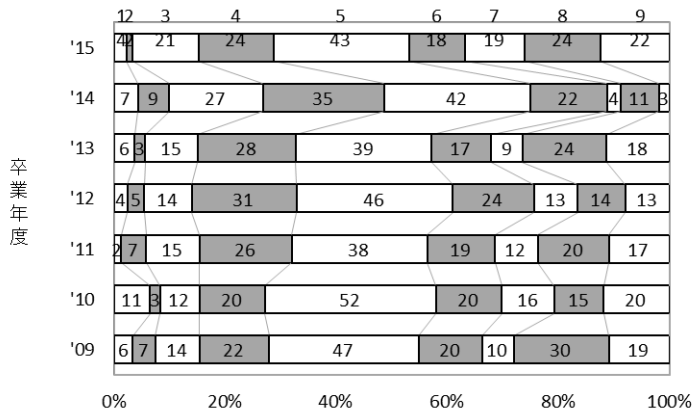


- 特に教員採用試験に向けて、など。
- 4年になってから。
- 就活を始めてから、会社について学び始めた。
- 部活において。

昨年度より「よくした」の割合は減少したが、「よくした」・「時々した」をあわせた割合は増加している。

(B46) ふだんの学校外での学習時間は1週間で何時間ぐらいになりますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 21 時間以上 | 2. 16~20 時間 |
| 3. 10~15 時間 | 4. 6~9 時間 |
| 5. 2~5 時間 | 6. 2 時間 |
| 7. 1 時間 | 8. 1 時間未満 |
| 9. 全くしない | |
- 意見など：6 件

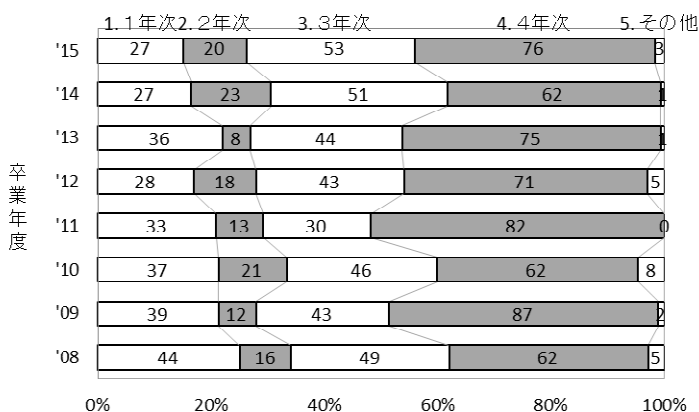


- テスト前にはもっと勉強します。
- 3年の時は多かった。
- 1~3年次はテスト前のみだった。
- 学習の定義によると思うが、今回は他分野の本を読む等を含む。
- レポートやテスト前くらいしかしなかった。
- 時期によって様々。回答は最低ライン。

1 週間での学習時間が「1 時間未満」あるいは「全くしない」と回答した学生が 26%に増加していた。一方で、1 日 1 時間（週に 5 時間）以上と回答している学生は 28%に減少している。全体的には一昨年以前の回答の割合より学習時間は少し減っているように思われる。

(B47) 4 年間の中で勉学意欲が最も上がったのはどの時期ですか。

- | | |
|---------|---------|
| 1. 1 年次 | 2. 2 年次 |
| 3. 3 年次 | 4. 4 年次 |
| 5. その他 | |
- 意見など：10 件



- 卒業研究の学習があったので。
- 学年が上がるにつれ意欲が薄れた。
- 焦りから。
- 院試前
- 入学前に比べてモチベーションが著しく低下した。

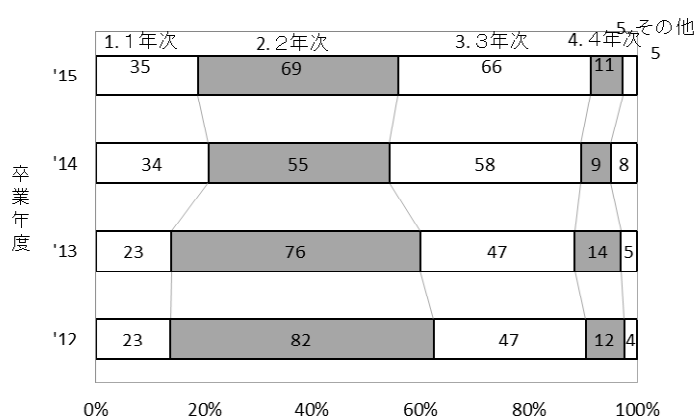
- 2年から3年にかけて意欲が上がった。
- 勉学意欲が上がったと感じる時期はなかったように思う。
- 自分に直接関わるので。
- 生物の専門的な授業、実習が増えたから。
- 3年次には専門性が上がって専門以外を学ぶ余ゆうはなかった。

年度により若干の変動はあるが、4年次・3年次・1年次・2年次の順に勉学意欲があるという点では変っていない。卒業研究が行われる4年次に比べると他の学年が比較的に下がるのはやむを得ないが、3年次ではコースが決定して各分野の専門的な授業が本格的に始まり、1年次は入学して初めての授業があったためと思われる。

(B48) 今かえりみて、学部の4年間で、いつの時期にもっと学修しておけば良かったと思いますか。

1. 1年次
2. 2年次
3. 3年次
4. 4年次
5. その他

意見など：13件



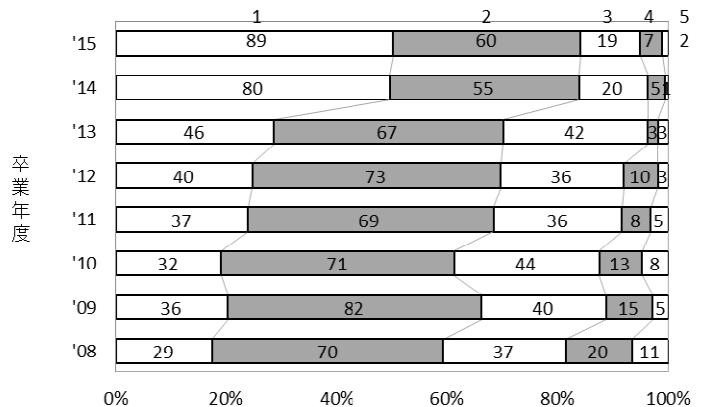
- 暇だったから。
- 特にない。
- もっと教養の授業をうけていけばなと思う。
- 3年次の内容が重要だった。
- コース決まってからでよいと思います。
- 院試等でも重要。
- 基礎が最重要。
- 後悔はしてません。
- 中学時代の勉強と高校時代の勉強。
- 1,2年でもっと頑張るべきであった。
- いつの時期という特定の期間ではなく、日頃から少しでもいいので勉強をするという習慣を身につけるのが大事だと思う。
- 特になし。各学年で興味をもって取り組んだ結果、今のコースにおいて学修意欲も増した。
- しっかり単位数を考えていけばよかったと思う。

昨年度の「3年次」に対し、今年度は「2年次」という回答の割合が最も多くなった。余裕があった2年次や各分野の専門的な内容を本格的に学び始めた3年次での学習が重要だと考えた結果かもしれない。

コース制全般についてお聞きします。

(B49) コース制に対して満足していますか。

1. 満足
 2. どちらかといえば満足
 3. どちらとも言えない
 4. どちらかといえば不満足
 5. 不満足
- 意見など：6件



- 2年生までで自分の進みたいコースについて、もう一度考えるための材料があったので。
- 就活のときに、大学で何を学んだから聞かれて何を答えていいかわからない（物理全般としか言えない）
- 無駄。
- 私ははじめから化学がしたかった。
- 深く学べた。
- 研究室配属はもっと早くても良いのでは。学部生は就活をしたらそこまで実験ができない。

今年度も昨年度とほぼ同じ回答の割合で、満足度が高かった。就活に関連して不満を感じたというコメントがあった。

(B50) コース制に対して意見があれば自由に記述して下さい。

回答数（意見など）：31件

- 1年、2年次に少し触れてから選べるのは納得のいく判断がしやすくよいと思う。
- 入学してから選べるので良かった。
- 入学時からコースが決まっていると身に付く知識が偏ってしまうので、コース制の利点はあると思う。
- 入学時もしくは2年時からコース分けしても良いと思う。3年時からコース分けは少し遅い気がする。
- 広く学べてよかったと思う。
- 他のコースの人とあまり関わらなくなるので寂しいです。
- 3年からのコース選択だと、くわしい所まで研究が進まない。
- もっと早めに。せめて、物数系、生物化学系など大まかに分けておいてほしい。
- 他大学より専門的な内容の授業の開始が遅れるので2年後期にコースを決めて専門的な授業があれば良かったと思う。
- 入学後に決めることができるのは良いと思う。
- 一年次から専門をしてもよいと思う。

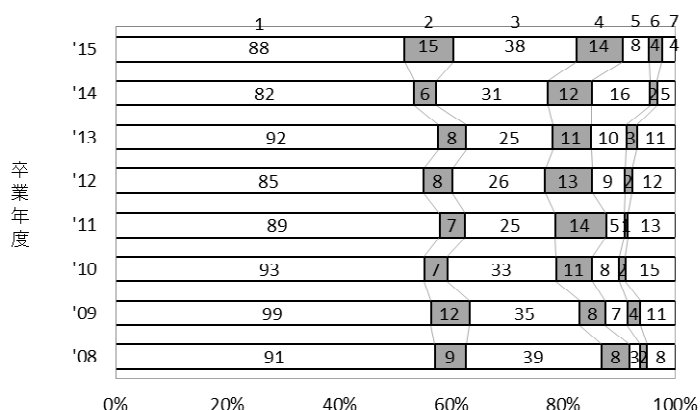
- 今の制度だと、4年で卒業して大学院に行かない人はあまり専門的な知識を得ることができないと思う。
- 5つの分野とも学べていた時期の方が面白かった。
- コース制は他の大学に比べて専門性が低くなってしまうので、2年次にコースを2つまで絞るなどすれば、専門性が少しは上がるのではないのでしょうか。
- コース制の選択の最終決定前に取得した単位と科目にあり自分が選択できる進路がほぼ決まるため、取得していなかった（とりこぼした）単位のせいで進学できなかったという事態にならないように、もっと入学時にコースを意識した科目取得のモデルを提示してほしい。
- 専門的知識を身に付けることができ、満足。
- コース制にはメリット、デメリット両方あると思う。当然のことである。私はコース制であったことが入学のキッカケにもなったし、今の分野に進んだキッカケにもなった。コース制の見直しに際してはメリット、デメリットをしっかりと把握し、どちらにも片寄る事なく、判断されることを期待します。
- 入学してから選ぶのは悪くないが、その後は早め早めのコース分割すべき。
- 1年次に全教科学べるのはいいが、コース選択の時期がやや遅いと思った。卒業研究につながる専門知識を学ぶのに時間が十分でないと思う。
- 大学に入ってから決められるというのは魅力があると思います。最初からこれがやりたいと考えている人には足枷が増えたような感じもするので一長一短かと思います。
- 良いと思います。：6件
- 特になし：5件

コース制に否定的な学生は、コース決定の時期が遅いため、学習の到達度が低くなると考えているようである。コース制のメリット・デメリットを考えた上で、どのようにすればよいか、についての検討が必要であろう。

C. 卒業後の進路について

(C1) あなたの4月以降の進路は何ですか。

- [大学院進学] 1. 熊本大学
2. 他の大学
- [就職] 3. 民間企業
4. 教職
(非常勤および臨時採用を含む)
5. 公務員
6. その他の就職先
7. その他(進学・就職以外)



その他：4件

- 臨時採用に出願中。
- まだ決まっていない。
- 4年生もう1回。
- 非常勤、臨時採用の教員を志望していますが未定です。

大学院への進学者は一昨年以前の割合に回復しているが、他大学の大学院への進学が増えている。また、民間企業への就職の割合も上昇している。

(C2) 大学院に進学する人にお聞きします。大学院進学をいつ決めましたか。

回答数(時期)：99件

入学前(高校生・高校卒業時)	19人
入学時(入学当初)	14人
1年次	7人
2年次	5人
2年後期	2人
3年次	18人
3年前期	5人
3年後期	7人
4年次	15人
4年進学時(前期)	7人

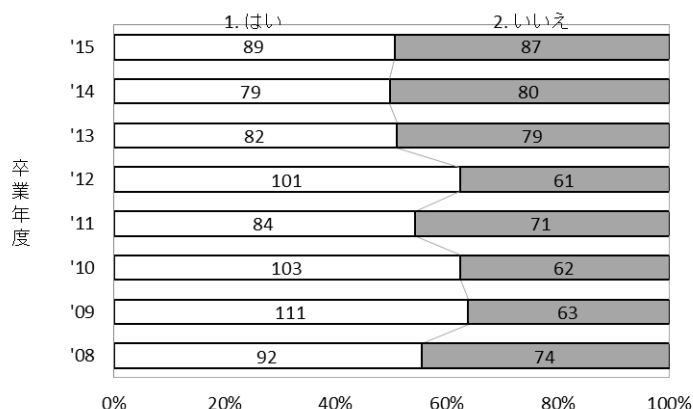
大学入学前もしくは入学時に大学院に進学することを決めている人が多く、高校時代まで入れると33人である。それ以外では、3年次になってから決めた人が多く、3年次全体では30人であるが、4年次でという人も22名いる。

(C3) 3年次に理学部が開催している就職説明会には出席しましたか。

1. はい

2. いいえ

意見など：4件



- 出席しなかったです。
- 教員志望だったため。
- 意欲がわいた。
- 1度だけ。

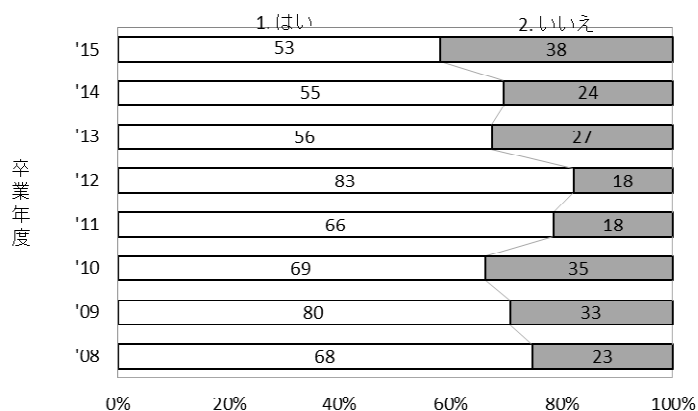
毎年ほぼ5割を超える学生が出席している。大学院進学が6割であることを考えると、就職希望者だけでなく、大学院進学希望者も出席しているものと思われる。

(C4) 上記の就職説明会に出席した方にお聞きします。役立ちましたか。

1. はい

2. いいえ

意見より：8件



- 就活は最初何をすべきかわからない人たちのためになると思います。
- 無駄。
- よく覚えてないです。
- といっても、役立たないとまでは言えない程。
- 就活への意欲向上になった。
- 参考になった。
- 心がまえが足りないと気付いた。
- どういったものかという形がわかる。

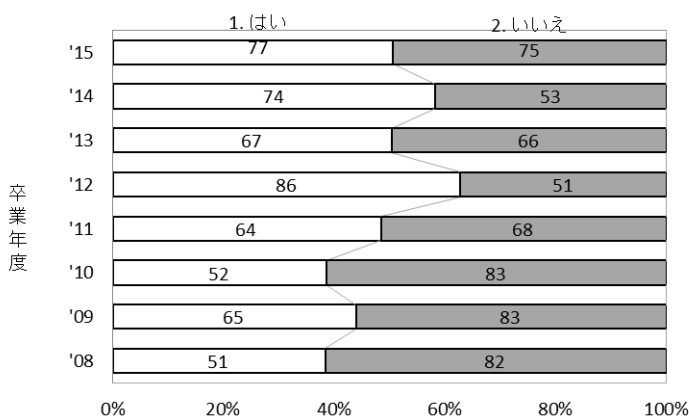
今年度は「いいえ」の回答がかなり増加したが、まだ「はい」の回答の方が多い。基本的には説明会は役に立ったと考えられている。

(C5) 就職に関する理学部からの情報提供は十分でしたか。

1. はい

2. いいえ

意見など：9件



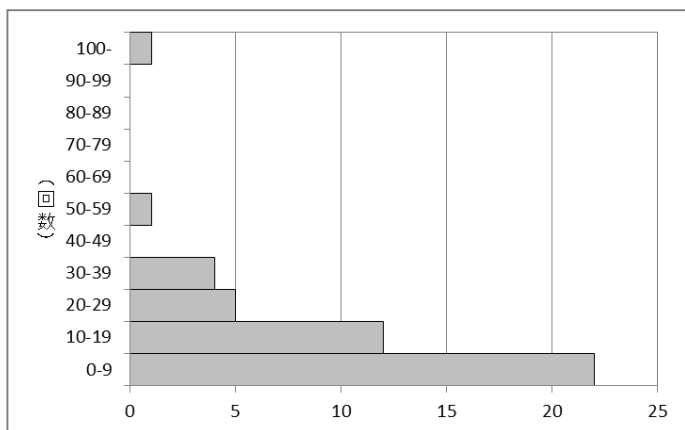
- 教職だったため、少なく感じた。
- 学部卒で就職するつもりがなかったのであまり気にとめてなかったです。
- 教職も少し扱ってほしい。
- 利用しなかったからわからない。
- 専門職が多いので、さらに多くの情報がほしい。
- きっとしっかり見ていれば十分だったと思うけど、利用していなかった。
- 全く情報なかったようにおもう。メールとかもう少し欲しい。(掲示板 only)
- 就職活動をしていないので、十分だったかどうかの判断ができません。
- 学校での就活情報だけでなく幅広く収集しなければ他大学には勝てないと感じた。

「はい」と「いいえ」の回答がほぼ半分ずつになっていた。希望する学生には就職情報を直接メールで送るなど、情報提供を充実する必要がある。

就職活動をした人にお聞きします。就職活動をしなかった人は(C10)に進んで下さい。

(C6) 就職活動（面接や企業訪問など）のため、企業を何回訪問しましたか。

回答数（訪問回数）：45件



0-9 回までの人が一番多く、数が多くなるとだんだん減っている。ただし、50 以上という人もいた。

(C7) 就職活動をおこなった期間はいつですか。

開始時期	人数	終了時期	人数
2014/5	1	2015/1	1
2014/6	3	2015/3	3
2014/7	2	2015/4	1
2014/8	3	2015/6	2
2014/9	1	2015/7	7
2014/10	1	2015/8	7
2014/11	2	2015/9	5
2014/12	2	2015/10	10
2015/1	3	2015/11	4
2015/2	3	2015/12	4
2015/3	7	2016/1	2
2015/4	8		
2015/5	4		
2015/6	2		
2015/7	1		
2015/8	1		
2015/9	2		

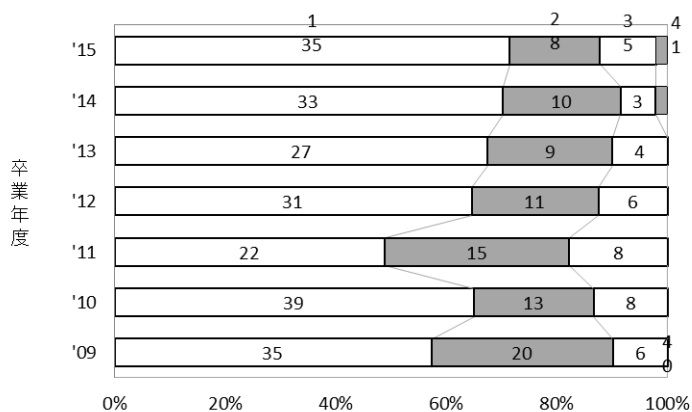
意見など：3 件

- H27.6～9 月まで公務員。10 月から民間。
- 今年から就活スケジュールが変わりとまどった。
- ※教員採用試験の勉強期間

就職活動の開始時期は 4 年生の 10 月に始めた学生が多い。3 年生 5 月から終了時期は 4 年生の 1 月までと幅広くなっている。2016 年卒業の学生から就職活動開始時期が繰り下がったことなどが影響を与えているようである。

(C8) 就職活動のため、大学の授業や試験を休んだ回数は延べ何回ですか。思い当たる範囲で結構ですので、授業の回数（コマ数）でお書き下さい。

1. 0～5回 2. 6～10回
3. 11～30回 4. 31回以上
意見など：7件

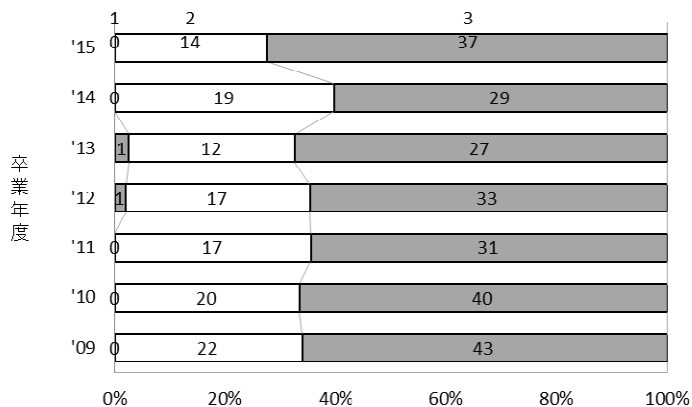


- 研究室を欠席した。
- 研究室を休んだ回数は10回ぐらいあるが、授業は3回ぐらい。
- 4年生前期は授業も卒業研究も全く進めることができなかった。
- ゼミとよくかぶった。
- 授業を休んだのは数回ですが、研究室に行って卒業研究を行う回数で就活をしていない人より大幅に遅れた。
- 授業を受けてない。
- 研究室のゼミを休んだ。

今年度も「0～5回」が最も多いが、11回以上授業を休んでいる人もいた。コメントにもあるが、就職活動が授業や卒業研究に与える大きさをよく表している。

(C9) 現在理学部では特定の企業に対して学部長推薦の枠もあります。利用されましたか。

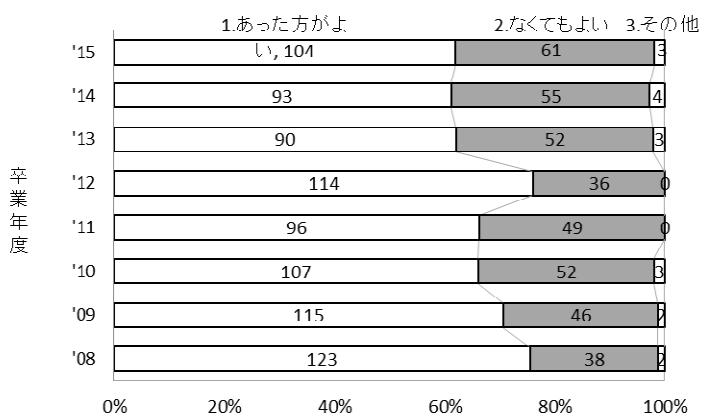
1. 学部長推薦を利用した
2. 学部長推薦があることは知っているが利用しなかった
3. 知らなかった
意見など：0件



どの年も同じく「知らなかった」が7割位あり、認知されていないことがわかる。ガイダンスや就職説明会等で参加した学生に周知した方がよいかもしれない。

(C10) 現在、3年次を対象とした就職説明会は行っていますが、大学院進学希望者への学部全体での説明会は行っていません。大学院進学に向けての説明会はあった方がいいですか。

1. あった方がよい 2. なくてもよい
3. その他
意見など：8件

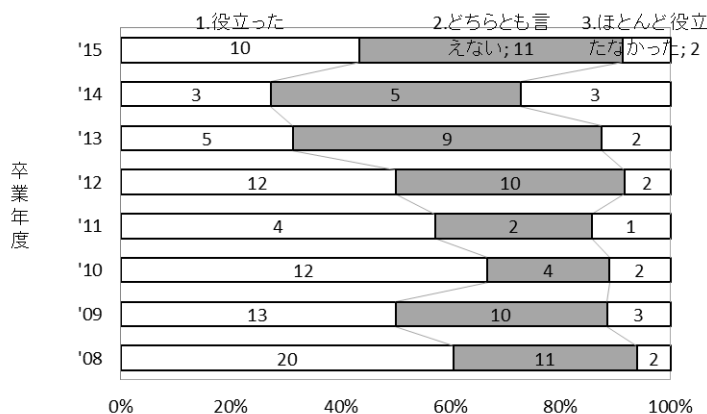


- 大学院に少し興味をもったが、行かないのに人に聞いたり申しわけないときもある。
- 院への進学は考えていなかったもので、私はどちらでもよかったです。
- メリット、デメリットを説明してほしい。
- 一人で考えるしかなかったので、院生の話など聞きたかった。
- 大学院がどういう所なのかが学部生の早いうちにわかると思うから。
- 研究室の先輩・先生からお話をきくことはできるので。
- 気になると思う。
- 大学院に行くかどうか迷っている人が周りにいたので。

「あった方がよい」の回答が62%あった。4年生は各コース内での上級生との交流が進んでいるが、下級生はその情報が少ないということかもしれない。

(C11) 学外特別演習（インターンシップ）を履修した方にお聞きします。卒業後の進路を決める上で役立ちましたか。

1. 役立った
2. どちらとも言えない
3. ほとんど役立たなかった
意見など：1件

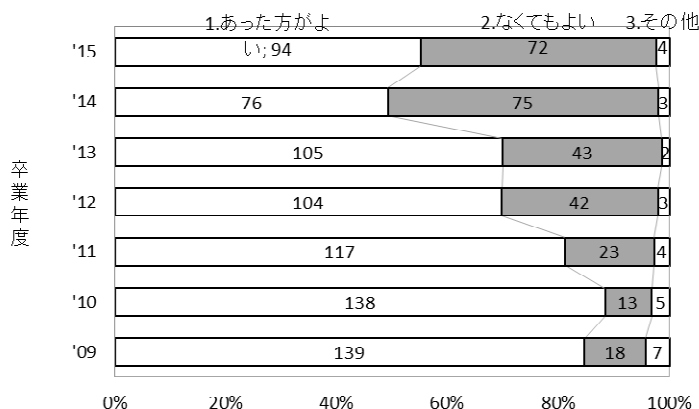


- 企業を知る上では、もちろんだが参加している学生との交流や情報が役立った。

今年度の学生は学外特別演習（インターンシップ）を履修した人が多かったのか、ここ3年間では回答数が23と多かった。また、「役立った」との回答の割合も43%と高かった。

(C12) 平成 21 年度入学者からキャリア科目として理学概論を新設し, 2 年次に理学が企業などの管理職などでどのように活用されているかを学ぶ機会を設けています. このようなキャリア科目は必要だと思いますか

1. あった方がよい 2. なくてもよい
3. その他
意見など : 12 件



- 学外の人意見も聞く機会があるのはよい。
- 卒業後の進路について、考える材料の 1 つとなったから。
- 2 年次より 3 年次の方が良い。
- そもそも説明が不十分。
- よく分からない
- あった方がいいが、科目としての立ち位置が卒業要件単位に含まれないためか微妙だと思う。共通科目の卒業要件単位を 22 単位にして、うち理学概論を必修科目にしてもよいと思う。
- 受けていない。
- でも、もう少し色々な人が来て下さる方がよい気がする。理学部の人には就活に不安を抱える人が他の学部より多い気がする。
- 自分の学年では「必修科目ではない」という理由から「理学概論」を履修していない学生もいた。話をきちんと聞くかは別の話として、参加しなければ学ぶ機会すらなくなる。必修にしていなくてもいい理由もあると思うが、学ぶ機会を得るために必修としたらと思っていた。
- 役に立つと思う。
- 色々なことを知る機会が必要。
- まだ実感が湧かない時期だと思う。

「あったほうがよい」が昨年度より増加しているとはいえ、まだ一昨年以前ほど多くはない。昨年度の卒業生から理学概論が卒業要件単位に含まれなくなったので、今後の推移を見守る必要がある。

。

(C13) その他, 大学院進学や就職に関して希望することもしくは意見があれば, 自由に記述して下さい.
意見など : 15 件

- 数学コースは教師志望が多いコースになるので教育についてももう少し授業や説明があってもよい。
- もう少し情報発信、特に全体に向けたものを行ってほしい。

- みんながみんな理系の企業・仕事に就く、興味があるとは限らないので、他の分野の紹介をキャリア支援と連携してすべきかと思いました。
- 就職説明会をもっと増やして欲しい。
- 学部就職についてコースででも支援してほしい。
- 学部からの就職についての情報が、理学部からもっと欲しかったです。
- できるだけ多く色々な方向性が示された方がうれしい。
- 研究と就職が時期が被っている。就職する人をもっと考慮すべき。
- 特になし：7件

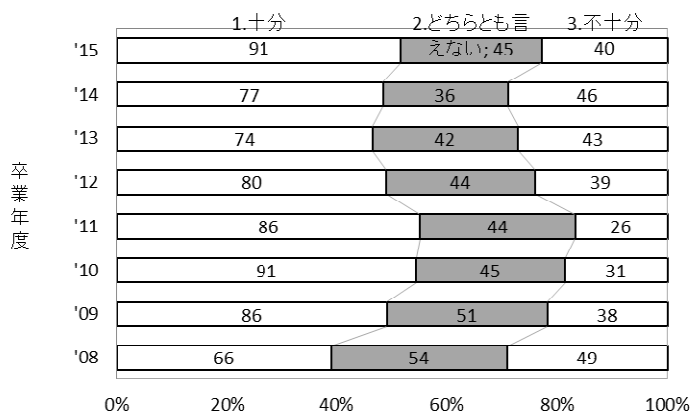
全体的に、就職に関する要望のコメントが多かった。

D. 学習環境について

(D1) 自主的に学習できる場所や施設は十分ですか。

1. 十分
2. どちらとも言えない
3. 不十分

意見など：18件

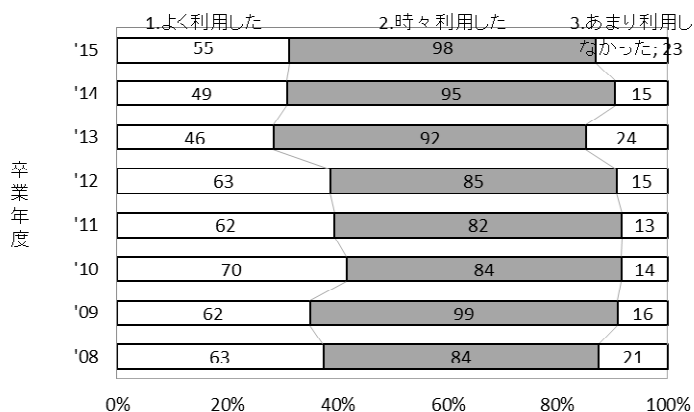


- 図書館が埋まる。
- 普段はよいがピーク時にかなり足りてないときがあるので、ピーク時もすべての人がは無理だと思うけどもう少し増えてもいいかなと思う。
- 図書館や3号館の学習室などがあったから。
- 1～3年が使用できる学習室があれば良いと思った。又、深夜も利用できると良い。
- 図書館がとてもよかった。
- 一年の時夜入れなかった。
- 理学部棟の自習室の閉まる時間が早かった。
- 小講義室を10時まででなく無制限で開けてほしかった。せめても12時まで。
- 夜の学習場所がほしかった。
- 理学部棟の教室は夜には閉まるし、図書館も22時くらいには閉館する。
- 自習室があった方がいい。
- 小講義もルポゼも閉まるの早いとおもう。(図書館は座れない時多)(4年以上は研究室があるから良いが)
- 4年次は自分の机があるから良いが、それまでは図書館がもう少し広ければと思ったことがあった。
- 休日など。
- 小講義室が24時間開放じゃなくなったため、夜勉強するところがなくなった。学生は、勉強するところがなくなったからといってその分を家でするわけではない。
- 理学部が24時間使えなくなった。
- 広々とした場所よりも区切られていた方が勉強しやすい。
- 夜も勉強できる場所を提供してほしい。

昨年度より「十分」の回答が増え、「不十分」の回答が減っている。教室の長時間の開放を求めるコメントがあるが、セキュリティの問題もあり、慎重な検討が必要である。

(D2) 図書館や理学部の図書室を利用しましたか.

1. よく利用した 2. 時々利用した
 3. あまり利用しなかった
 意見など：4 件

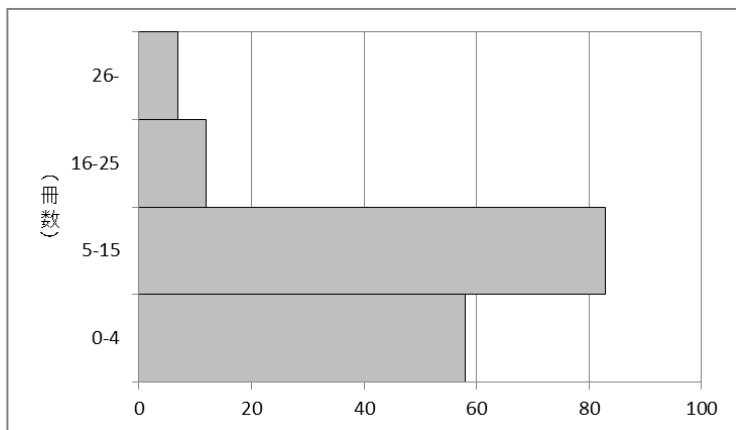


- 特に卒業論文を書くときに。
- 図書館の土日の閉館時間がはやい。
- 1,2年生の時は勉強できる場を求めてよく利用した。
- 人が多いので。

図書館改修工事は完了したが、「よく利用した」の回答の割合は昨年度とほぼ同じであった。逆に「あまり利用しなかった」が少し増えている。

(D3) 教科書以外の専門書をどれくらい読みましたか。冊数で答えて下さい。

回答数（冊数）：160 件



平均 9.1 冊

意見など：10 件

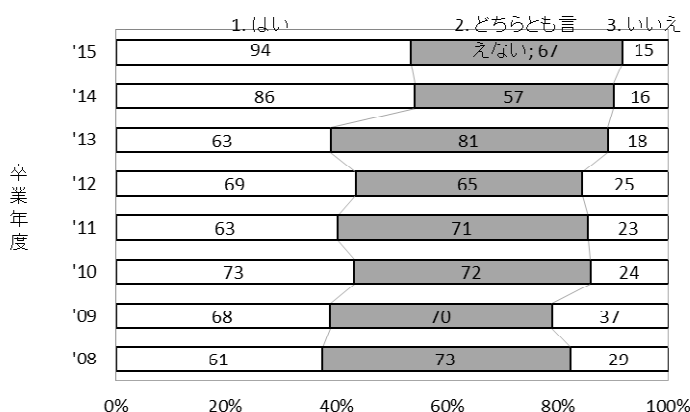
- ゼミの先生のおすすめをよんで他のもみたくなった。
- テスト前に利用した。
- 授業、レポート等の参考につかった。そのため関連した本 1~3 冊ぐらいを読み比べてみたりという使い方をした。関連部分しか読んでいないので、一冊全部読んだものはないです。
- 図書館で流し読みしたのを含むと 15 冊くらい。
- 調べ物で利用したものを含めると 2、30 冊程度。

- 実験レポートの参考になったかどうかくらいしか利用していない。
- 論文含む。
- 1日3冊
- 月1くらい。
- ほとんどよんでいません。

昨年度と同様、5-15冊の人が最も多かった。精読するより、学習の調べもののために読むことの方が多いようである。

(D4) 図書館や理学部の図書室の専門図書は充実していると思いますか。

1. はい
 2. どちらとも言えない
 3. いいえ
- 意見など：10件

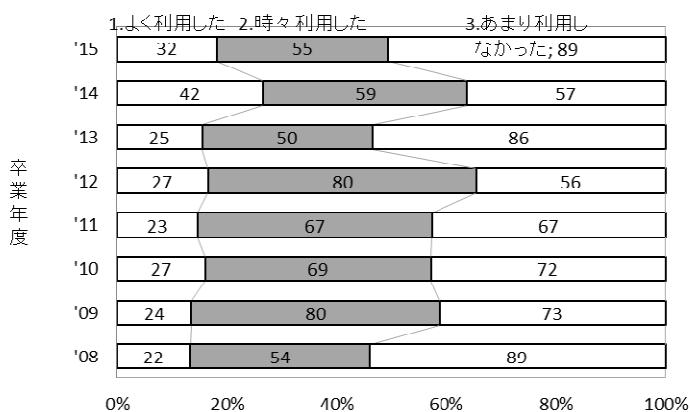


- 専門の数学以外にも、興味をひく図書がたくさんあった。
- 啓発のための易しい内容の本を増やして欲しい。
- 論文が足りない。
- 使ってないからわからない。
- 飲み物を飲みながら勉強できるスペースがほしい。
- 誰だか忘れたが「(本当に探したい) 本は図書館に (あるとは限ら) ない」という言葉は妙だと感じた。
- 種類は多いが、新しい事柄について記載されていないことがある。
- あまり見ていない。
- (理学部の図書室の専門図書を) はじめて知りました。
- 生態学関連の図書の充実を！

今年度も、昨年度と同様、充実しているとの回答が53%になっている。

(D5) 理学部の計算機室は利用しましたか。

1. よく利用した
 2. 時々利用した
 3. あまり利用しなかった
- 意見など：7件



- 印刷するときに。
- 利用の仕方が分らなかった。
- 授業で1回利用した程度だったような。
- 印刷ができないときがあった。
- レポートの印刷や課題作成に利用した。
- 深夜の立入もできるようにしてほしい。
- 特に2,3年生の頃はよく利用した。

今年度は「よく利用した」と「時々利用した」の回答の割合が50%であった。レポート作成や印刷のために利用することが多かったと思われる。

(D6) 自主的な学習環境として必要なものがあれば、挙げて下さい。

回答数（必要なもの）：30件

- 冷房・暖房
- 4年以上はゼミ室等があり十分だと思うが、3年以下のスペースがもう少しあったほうが便利かなと思う。
- 自由に学習できる自習室、もしくは一人一機のスペース
- 現状で十分かと。
- 夜間に利用可能な学習室
- 自販機
- 登録している単位の映像授業
- 今のままで十分だと思います。
- 土・日も泊りこんで勉強できる部屋
- 24時間利用可能な場所
- 1～3年次でも利用できる24時間、土日でも自習できる場所が必要であると思う。
- 試験前は教室を開放数をもっと増やしてほしい。
- 机、エアコン、いす、適度な部屋、ネット（Wi-Fi）
- 学部毎の自主スペース
- 24時間利用可能な自習空間
- 自習室
- 図書館にある学習机のようなものを利用できる空間がもう少しあると、より自主的な学習ができるのではと思う。
- 快適なネット環境
- 図書館の蔵書の増量、スペース追加、利用時間24時間、シャワー室、給湯室
- 理学部3号館にもPCルームがほしい。空きコマなどでより充実した学習がしたかった。
- 教室開放時間を長くしてほしい。

- 確実に使える場所は少ない。
- 24時間開放の自習室
- 土、日など自由に使える勉強室があれば良い。
- あんなに立派な図書館をつかったのにムダなスペースが多すぎ。
- 理学部棟にも自習室が欲しいです。
- 友達
- 特になし：3件

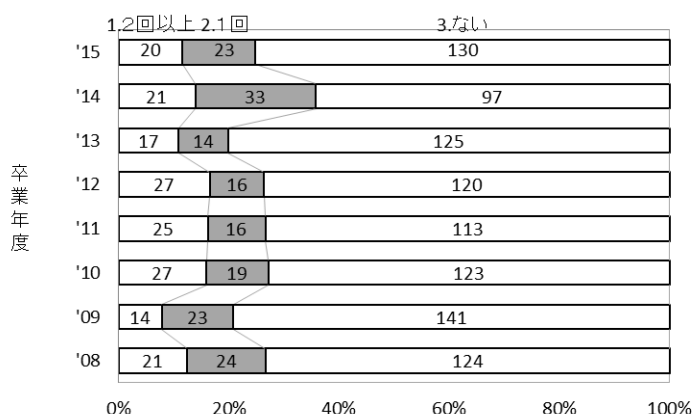
自習室等の要望が多いようであるが、可能なものであれば検討を進めてもよいかもしれない。

E. 学生生活について

(E1) 学生生活に関して担任やチューターに相談したことがありますか。

1. 2回以上
2. 1回
3. ない

意見など：3件



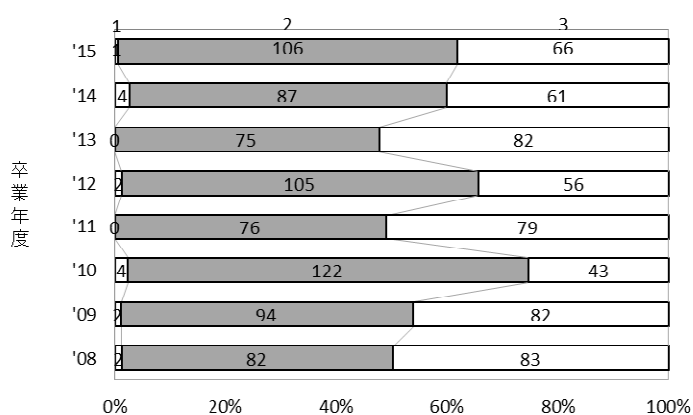
- 特に困らなかったの。
- 研究室の先生に。
- 単位取得に関係していることが主。2年次からだが、1年次の単位のやり方がわからなかったため1年前期からでも良いと思う。

今年度は、昨年度より相談した回数が減少しているが、1回以上相談した人の割合は3年前と同じ程度になっていた。

(E2) 学部長へのダイレクトメールについて

1. 利用したことがある
2. 今まで利用したことはない
3. 知らなかった

意見など：2件



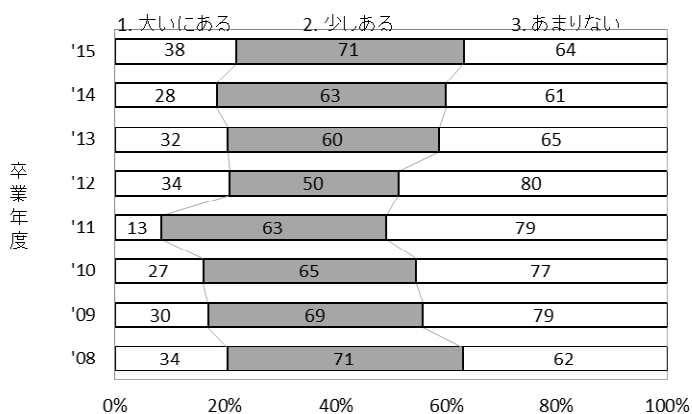
- 対応してくれてよかった。
- 特に意見したいこともなかったの。

「利用したことがある」学生は1名しかいなかった。また、昨年より「知らなかった」という回答が減少しているが、まだ周知が必要かもしれない。

(E3) 合宿研修，七夕祭り，球技大会など
各種イベントに興味がありましたか。

1. 大いにあった
2. 少しあった
3. あまりなかった

意見など：1件



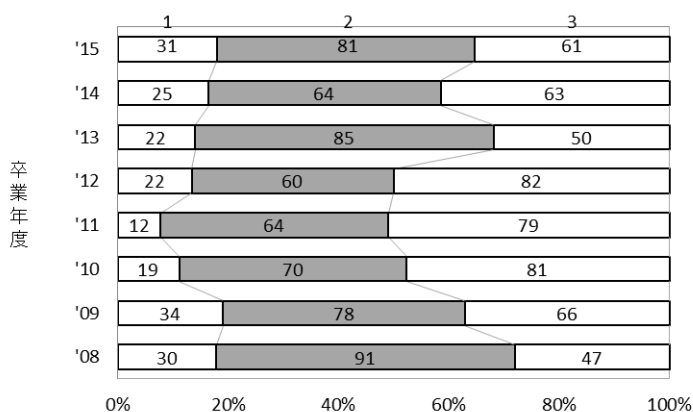
● イベントが楽しくて理学部実行委員として参加しました。

ここ数年で「大いにある」と「少しある」が徐々に増加していた。

(E4) 七夕祭りや球技大会に参加しましたか。

1. 3回以上参加した
2. 1～2回参加した
3. 参加したことはない

意見など：2件



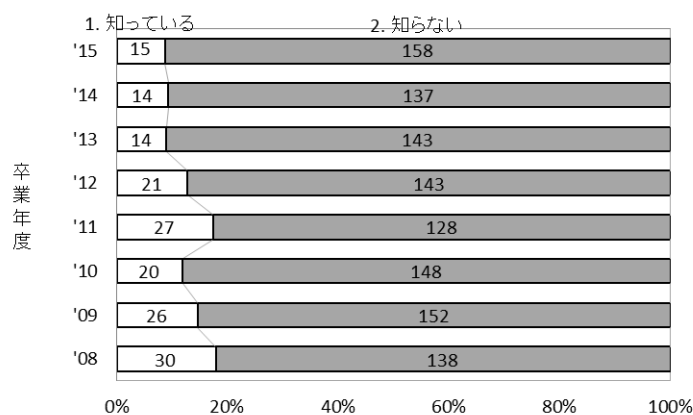
● バイトなど、私用と重なることが多かったので。
● サークルで参加して優勝したとき、これこそが青春と感じた。

昨年度より、1回以上参加したことがある学生が増加している。

(E5) 学生自治会の活動について

1. 知っている
2. 知らない

意見など：1件



● 学生自治会をそもそも知らなかった。

「知らない」が相変わらず多いが、「知っている」が徐々に減少している。学生自治会の周知を図り、関心を高める必要があると思われる。

(E6) イベントに参加して、感想や意見があれば、自由に記述して下さい。

回答数（感想や自由記述）：19件

- 紫熊祭の理学部キャンパスに華がない（3号館）
- 学園祭は面白かった。是非続けて欲しい。
- ソフトボール大会は楽しい。
- 七夕祭は楽しい。もう少し首尾よく屋台が回って欲しい。
- 宣伝が小規模すぎる。
- 球技大会とかはもう少し目立つように広告してもいいと思う。
- 理学部合宿のおかげで友達が増えたので、ぜひ今後も続けてほしい。
- 大学生活において、楽しい時間となった。
- 合宿では知り合いができ、生活しやすくなった。
- もっと行う時期を宣伝してほしい。
- 七夕祭りは楽しかったです。
- バレー大会、学祭楽しかった。
- 特になし：7件

理学部の合宿、七夕、球技大会は評判かよいようである。

(E7) 他に実施してほしいイベントがあれば、自由に記述して下さい。

回答数（希望するイベント）：12件

- フットサル大会
- 運動会：2件
- 特になし：9件

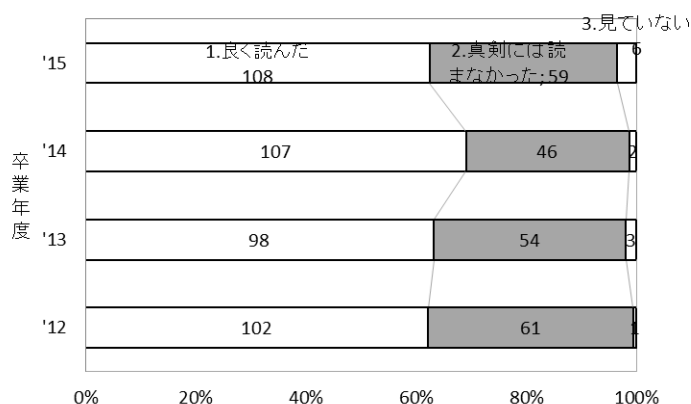
運動大会に関するものがあるが、球技大会に加えることは可能であると思われる。

F. 授業改善アンケートおよびシラバスについて

シラバスについてお聞きします。

(F1) シラバスは良く読みましたか。

1. 良く読んだ
 2. 真剣には読まなかった
 3. 見ていない
- 意見など：2件

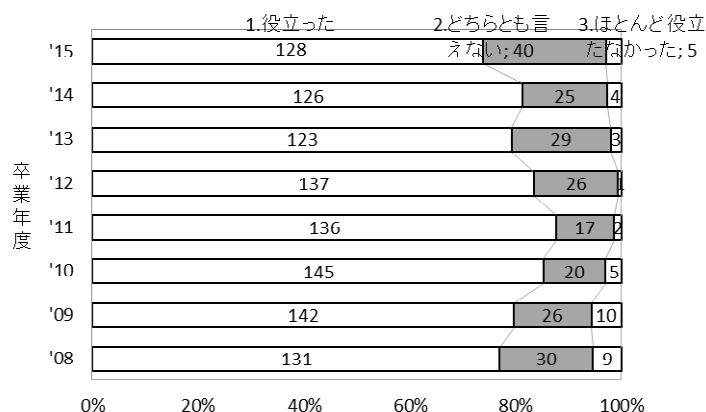


- どの授業を履修するか参考に。
- 授業を選ぶ際に使った。

昨年度からシラバスが冊子体からネットでの閲覧のみになった。その影響かもしれないが、今年度は昨年度よりシラバスを「真剣には読まなかった」あるいは「見ていない」人が増えている。数年間はこの変化に注意する必要があるかもしれない。

(F2) 履修する科目を選択する際にシラバスは役立ちましたか。

1. 役立った
 2. どちらとも言えない
 3. ほとんど役立たなかった
- 意見など：3件

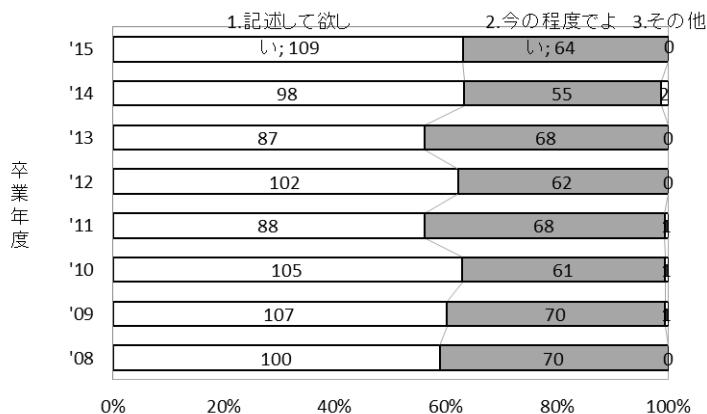


- 教養教育や共通科目を決める際に、大変参考になった。
- ネットのほうで確認した。
- 授業を選ぶ際に使った。

「役に立った」という回答の割合は多いが、ここ数年で一番減少している。シラバス・システムの導入によるものか、あるいは他に原因があるのか、今後のデータやコメントに注目すべきかもしれない。

(F3) 成績評価の方法はシラバスに明確に記述して欲しいですか.

1. 記述して欲しい
 2. 今の程度でよい
 3. その他
- 意見など：4件

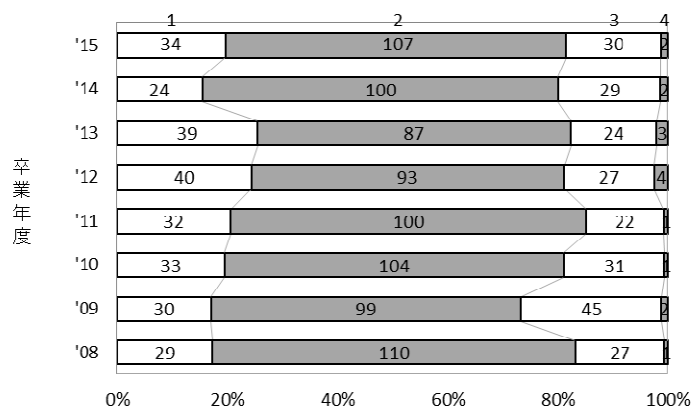


- 結局、授業でもアナウンスされていたので。
- 後で変更点が出る可能性も考えると大まかな評価方法がわかっていたら十分。
- 必要。
- 出席こそ大事というスタンスに戻してほしい。

今年度は昨年度とほぼ同じ回答分布をしている。「記述して欲しい」が60%を占めていることから、更にシラバスの内容の明確化が必要かもしれない。

(F4) 全体的に、シラバスに記載された方法で厳格な成績評価が行われていると思いますか.

1. 行われている
 2. 多くの科目で行われている
 3. あまり行われていない
 4. その他
- 意見など：1件



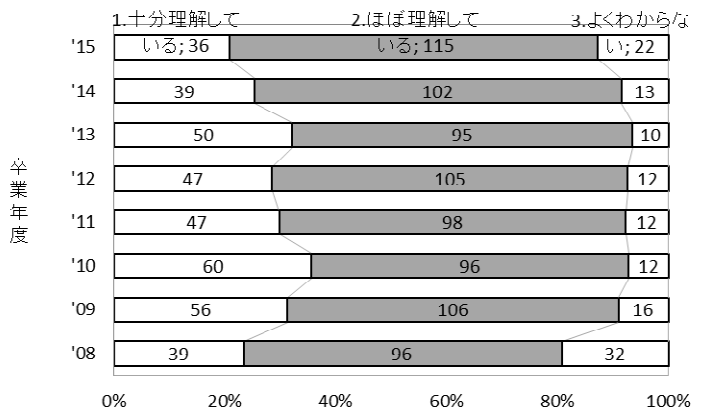
- よくわからない評価をされても困ります。

ここ数年、「行われている」と「多くの科目で行われている」を合わせて8割程度となっている。今後は「あまり行われていない」科目を減らすよう検討すべきであろう。

「授業改善のためのアンケート」についてお聞きします

(F5) アンケートの目的は理解していますか.

1. 十分理解している
 2. ほぼ理解している
 3. よくわからない
- 意見など：1件

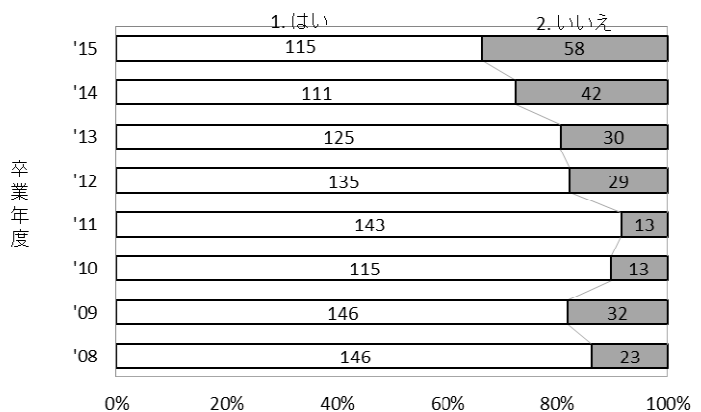


● どのあたりが改善されたかがみえてこない以上何も言えません。

アンケートの目的はほぼ理解されているが、昨年度より「よくわからない」が増加している。

(F6) アンケートの回答に積極的に協力しましたか.

1. はい
 2. いいえ
- 意見など：3件



● 私は特に改善して欲しいところが思いつかなかった。
 ● 全くといっていいほど繁栄されているのか不明です。
 ● アンケートをマークシートで取るのがナンセンス。

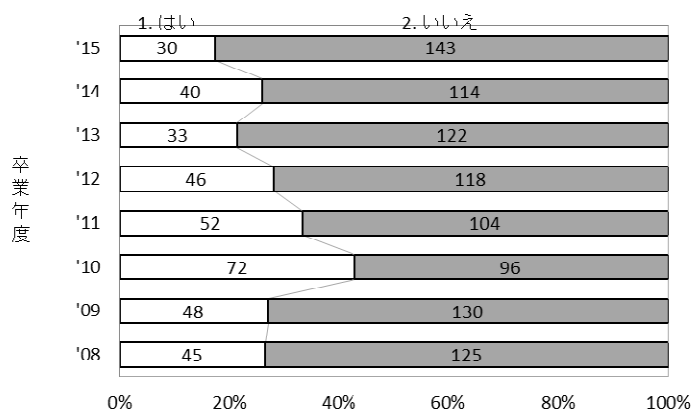
「はい」という回答の割合はまだ多いが、減少傾向にある。アンケートが多すぎるためか、マンネリ化しているためかもしれない。

(F7) Web 上での教員のコメントは読みましたか.

1. はい

2. いいえ

意見など：6件



- コメントをくれる先生は良いがくれない先生もいるのでどうにかしてほしい。
- 自分がアンケートに回答していないため。
- 希望したとおりにとはならなかった。
- そもそもコメントに対してどこで返答しているのか不明です。
- 教職においては、とくにありがたかった。
- アンケートで得られた学生からの意見を取り入れようとしている人とそうでない人の違いがありすぎると思いました。

「はい」という回答の割合は年々減少しており、今年度は最も低くなっている。授業を終了した学生にとって、結果が気にならないという側面もあるように思われる。

G. 自由記述

(G1) 「一学科による教育プログラム制」について、あなた自身がよいと評価できる点や改善が必要であると考える点について自由に記述して下さい。

回答数（意見）：65 件

- みんな先生方も事務の人もいい人で良かった。楽しい4年間をありがとう。
- 教員を目指せるところが良い。専門外の科目を履修することがとても大変。
- 3年次のコース選択制はすごく良いと思います。
- 私は数学と理科の教員免許を両方とることができたのでとても満足しています。これは理学部の特徴でもあるので地元にもこのような大学があつてとても良かったと思います。
- 幅広い教科に触れることができてよかった。
- コース制という特色があつて良いと思う。九州内には少ないのですごく良いと思うのでコース選択の情報を十分に多くしたりとかした方ができれば良いと思う。
- 教員免許を中高数理の4つを取得することができるので非常に良いと思う。ただ模擬授業等が採用試験の後にあつて意味がない。
- 演習の問題をもう少し考えたり、サポートの体制が欲しい（TA、相談室など）
- 演習の間に対する解説などをWEB上などにUPしてほしい。
- コース制で入学してからでも自分の進路を選べる点が良かった。
- よいと思う点：3年生からコース制であること。就職関連など、情報がきちんと学生にアナウンスされていること。
- 利点：幅広い知識を得ることができる。改善点：共通科目の開講時間がかぶつていて（数学系と地学系）他コースの講義を締める状況が多かった。善処はしていると思うが「興味のあるコースの講義を実際に受けて最終的に進むコース決める」という利点を活かせるようこのようなことはできるだけ避けるべきだと思う。
- コースが3年次に選べるというのは良いことだと思います。ですが、その分受ける授業数もふえるので、1年次は特に大変になってしまうのが少しな・・・と思いました。
- 熊大理学部のWi-Fiがつながりにくいので早急に改善してほしいです。
- 先生方が学生に対して積極的で優しい。
- 入学時にコースが決まっていないのは評価できる。その分、他の大学と進度が遅れることがあるので講義内容に気を付ける必要があると思います。
- 学習環境がとても充実していて、すばらしいと思います。テスト期間中はよく計算器室を利用していました。
- 教員によって授業の温度差がありすぎる。1度ついていけなくなると、遅れを取り戻せない→復習ヶ所がわからない。
- ここである理由がない。
- 海洋実習などの実習がとてもいい経験でした。国立天文台のspringスクールもとても良かったです。他にもたくさん良い経験ができるものがあると思うので、コース関係なく告知していけると、とても有意義な学生生活になると思うのでよろしくお願いします。お世話になりました。

- 2年間コース選びで悩めることがとてもよかった。ただ、研究室紹介のタイミングが遅いうえ、選択できる期間が短かったため、あまり考えられなかった。コース選択が終わった時点で一度研究室紹介を行ってほしい。
- 良いと評価出来る点：高校の勉強と大学の勉強の違いを理解した上で、専門のコースに分かれることが出来る点。
- 自由に学べる環境があつて他の学部よりのびのびと学ぶことが出来ました。ただ私が2年次の時に理学部棟で自習が出来なくなったのは残念でした。黒板などを利用して友人と議論したりする場所は必要であると思います。是非御検討をお願いします。また、サマースクール、スプリングスクールなどの情報なども提示していただくと後輩が大学の外で学ぶ機会が増えると思います。ありがとうございました。
- 学部1年のときに、理学の幅広い分野を広く浅く学べたことは、知的好奇心を満たしたいと思って大学に進学した自分にとって満足できるものでした。卒業研究のテーマについて、どんな分野でどのような研究ができるのか考える機会が学部2、3年のときにあったらよいなと思いました。
- 1年次に幅広い勉強ができたのでおもしろかった。しかし、コマ数が多いので手がまわらない部分があったように思う。2年次は、コースを2つまで決めていたので、そこまで大変ではなかったがコースの選び方によって大変さが大きくちがっていたように感じた。
- 留年しようとする人を助けようとする姿勢はよいと思う。
- 1年次に化学以上の科目が勉強できたのは良かったと思う。3年次の実験で、まだ習っていない反応を先に実験でやってしまうということがあったので、できれば2年次にもう少し科目を増やして授業で習う→実験で確認という流れにしてほしい。
- 興味がある他の科目の勉強ができるのはすごくいいけど、3年から本格的に専門では専門的知識が身につかないのでは。
- 1,2年次に理学の基礎を学び、自分の適性を見極め、3年次よりコースを選択できる制度は評価できるが、よりこの制度をよいものにするため、一つ一つの科目の授業をしっかりとしたものにするべきだと思う（特に数学、物理）。
- よいと評価できる点：幅広い教養が学べる。改善点：同じ分野の科目間での授業内容の連携。
- 最初コースが分れていないのはいいことだが、すべての中から3つくらいにしぼって授業をうけたかった。すべての内容をうけてしまうと、すべてが中途半端になってしまう気がする。
- 本来であれば高校3年間でどこの科（化学や物理など）に進むか決定するが、もう1度すべてを学んで選択できる所はとてもよいと思う。しかし、本格的な学習が3年次からというのは少し遅すぎる気がする。大抵の人は高校で選択した理科2科目と数学の合計3つで迷って、自分がより得意だと思う（好きだと思う）コースを選択すると思うので、2年次からコース別にして本格的な学習を始めた方が、より難しいことも学べてさらに充実した大学生活になったのではないかと思う。
- 自動販売機がある。
- 評価できるところは受講制限がないものが多いところ。改善してほしいところは図書館までの立地条件（道路を横断する必要があるところ）をなんとかしてほしいです。（教養科目を受けに行く際の移動）
- 2年次以降、興味のある分野に関して自分で選択して学ぶことができるのは良い点だと思う。

- 先生方の判断にまかされているとは思いますが、部活での公欠を公欠として扱ってほしいです。充実した4年間でした。ありがとうございました。
- 1,2年次に教養、共通科目として広く学べてよかったです。また、3年次にコース選択を行うので、どの分野に行くか見てから判断できてよかったです。2年次の共通科目はもう少し分野ごとに日にちをまとめてほしいです。
- 学部4年で卒業する学生に卒業研究を強制するのは考えて欲しい。院進学を目的とするならば必修であるが、就職を考えている学生も強制なのは意味がよく分からない。
- 幅広く教養を身につけられる所。
- コース選択が3年次で行われているため、それまでに他分野について学べるのは良いと思う。七夕まつりなど独自の行事があるのがよい。
- 3年生までコースの選択を迷えるというのは良いことだとは思いますが、少し遅いと思う。2年生からが良いと思う。早く研究室に所属することで専門知識を身につけられるから。
- はじめに理学科として広い知識を身につけ、その後専門に分かれるという制度は、自分としては良いものだと思う。改善すべき点としては、はじめの基礎学力を身につける段階でいい加減な学習をしてしまう場合がある(自分自身そうであったと思う)ため、”本当に基礎の基礎”を学習する際には、「それを知らなければこの先苦しい」といった意識をもたせるような指導をしていく必要があるのではと思う。(プレッシャーを与えるというよりは意欲を自発的に上げられればいいですが。難しいところだと思います)
- ・コース別なのでより専門的な知識が学べるところがよかった。 ・先生の数が多いので(地球環境科は)先生から直接多くのことを学ぶことができてよかった。
- 全ての科目について、ある程度学習したあとにコース選択できるのがいいと思います。
- 一つの専門だけでなく、複数分野の広い範囲の学問を学べたことが良いと思う。
- 幅広い分野への選択ができる。
- ・コース選択の時期など、自分にとって良い時期に選ぶことが出来た。 ・教養科目はしぼりがなく、自分の好きな興味のある科目を学習できた。
- 前述と同じで、入学後に全科目の授業を受けた上で、自分の行きたいコースを選ぶことができることは、とてもよい制度だと思います。もしできることなら、研究室配属の前に研究室見学などがあると、さらに様々な研究室の魅力を知った上でよく考えて選ぶことができると思います。
- コース決定を後から決められる点。
- ”理学”を5つのコースに分けて、学生の希望の応じた履修を選択できる点は高く評価している。改善すべき点としては授業の空きコマをどう活用すべきか、履修体系の面から考えると良い点があるかあると思う。
- 選択肢が多いのは良い。専門で深く学ぶ時間は少ない。
- 理学部には英語が苦手な人が多く、授業数も少なかった為、私自身入学時に比べて英語力が落ちたと実感しています。就職するにも大学院に行くにしても英語は必要なものなので英語の授業にももっと力を入れてほしい。
- 研究室配属前の学生が勉強できるスペースが少なすぎる。(図書館やその他の自習室はテスト前はいつもいっぱい)

- パソコン（ワード、エクセル、パワポなど）の使用法について、もっと教えてほしかった。
- 大変学生に対して面倒見が良く、指導が丁寧な印象です。不必要な部分もあるかもしれませんが、私自身は助けられた部分もあり、良かったと思います。
- ・就職活動の時期が変わったため、実験を行う期間が短くなったため、カリキュラムを変更してほしい。 ・年末年始やお盆休みが研究室によって異なるため、ある程度基準があれば良い。
- コースを後から選択するシステムは良いと思います。しかしその分研究室配属も他大学に比べて遅いように感じるので、研究室配属の時期は少し早くてもいいと思いました。
- 1年次に理学教科を全部受けた上で、自分が一番興味をもったコースを選択できるところがよいと思う。
- 私は3年後期に配属が決まった研究室の先生とトラブルが発生し、4年前期の途中で別の研究室に移り、無事に卒業できるころまでこれました。いくつかのトラブルで先生と上手くいなくなり、ひとりで立ち向かえなくなった時相談した先生は、大変親身になって下さいました。移動後も何かとご配慮していただきました。生物コースには、学生の心の状態を理解し、最善の方法を考えて提示し、行動して下さい先生が何人もおられました。教育の場として熊本大学をみたとき、この先生方の存在はとても大きく重要で、かけがえのないものだと思います。
- 研究室に泊まることがあったので、シャワー室とかあったら便利ですね。
- コース選択や、コースが充実している点は良いと思った。しかし、私の周りの友達をみていると、研究室に入ってからうまくいかなかった子が多いと感じた。4年になれば、就活もあるし、自主的に動かないと何もできないのはそうであると思う。しかし、研究室の先生とうまくいかなかったり、恐らく研究室の雰囲気と合わなかったりということがあったのではと思うので、その点でのフォローをもっとしてあげるべきかなと思った。
- 夜遅くまで実験することもあるので、シャワールームや仮眠室があるとよい。
- 特になし：3件

数の多い意見は以下の通りである。

大学への要望	18件
コース制（入学後にコースを決められる）	16件
広く学べる	12件
感謝	8件

これらのコメントを参考にして、できることから更に理学部を良くしていく検討をする必要がある。